

# 京田辺市 家庭から出されるごみに関するアンケート調査結果

## 1. 調査の概要

### (1) 目的

「京田辺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の改訂にあたって、日頃のごみ減量化の取組状況などについて調査を行い、基本計画見直しのための基礎資料とするために実施した。

### (2) 調査対象

市民 1,500 人

【選定方法】住民基本台帳から無作為抽出

【抽出条件】市内に住む 18 歳以上の方

### (3) 調査方法

回答は無記名とし、令和 4 年 12 月 27 日～令和 5 年 1 月 16 日を調査期間として郵送による配布、郵送・WEB で回収を実施。なお、調査期間を超えて返送された調査票についても、集計対象としている。

### (4) 調査項目

- 回答者の属性
- SDGs、脱炭素について
  - ・「SDGs」、「ゼロカーボンシティ」の認知状況
- ごみに関する関心・日頃おこなっていることについて
  - ・ごみ問題への関心
  - ・日頃おこなっているごみの減量やリサイクルなどの取組
- 地域のごみ出しで感じていること
  - ・ごみ置場について、困っていることなど
  - ・新型コロナウイルス感染症の発生前と比べて、発生するごみで増えたもの
- ごみの分別やリサイクルについて
  - ・分別区分について（15 種分別、改善すべき点、最も多く利用する排出方法）
  - ・雑がみについて（認知状況、排出状況）
- 再生資源集団回収について
  - ・再生資源集団回収の利用状況など
- 食品ロスについて
  - ・「フードバンク」や「フードドライブ」の認知状況、協力状況など
  - ・食品ロスを減らすための取組状況
- プラスチックごみについて
  - ・プラスチックごみの捨て方など
  - ・プラスチックごみを減らすための取組状況
- ごみの収集・処理の費用負担について
  - ・「ごみの有料化」について
- ごみに関する市の取組の認知および情報を得る手段について
  - ・京田辺市の取組や事業への活用・参加状況
  - ・ごみについての情報を入手する方法
- 災害廃棄物の処理について
  - ・「災害時のごみの出し方ガイドブック」の認知状況など
  - ・災害廃棄物処理について、最も重要だと思っていること・不安に感じていること

## (5) 回収の結果

配布数： 1,500 人  
有効回収数： 632 票  
有効回答率： 42.1%

## (6) 留意点

- ・集計では、四捨五入の都合上、数値の合計が 100%にならない場合がある。
- ・グラフ中の n とは、回答者数を表し、無回答を含むが、無効回答を含まない。

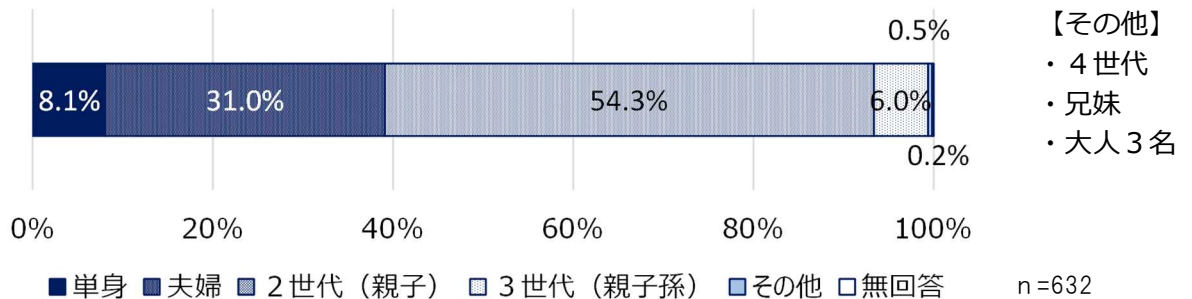
## 2. 調査結果

構成比率の ( ) は前回 (平成 24 年 10 月) の比率を示す。

### (1) 回答者の属性

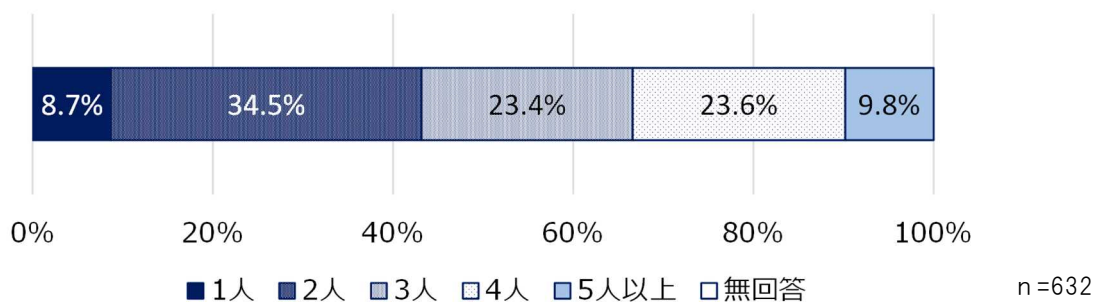
#### ①世帯構成

世帯構成は、「2 世代 (親子)」が 54.3% (51.5%) と最も多く、次いで「夫婦」が 31.0% (28.7%)、「単身」が 8.1% (5.8%) となっている。



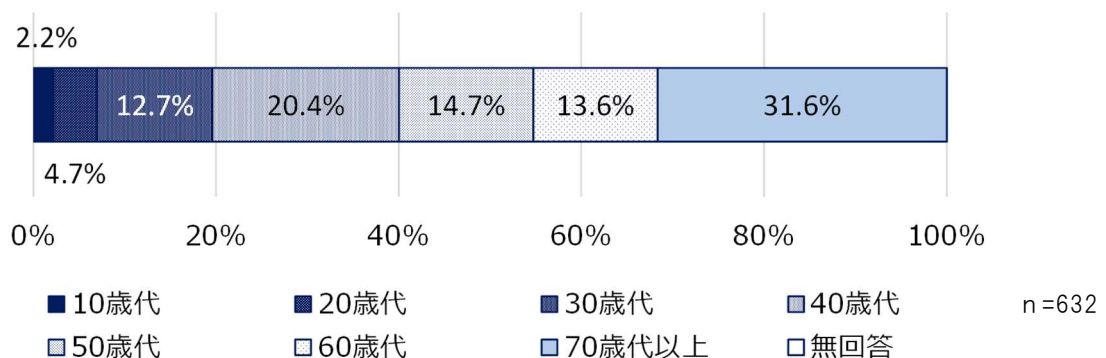
#### ②世帯人数

世帯人数は、「2 人」が 34.5% (30.1%) と最も多く、次いで「4 人」が 23.6% (22.4%)、「3 人」が 23.4% (25.2%) となっている。



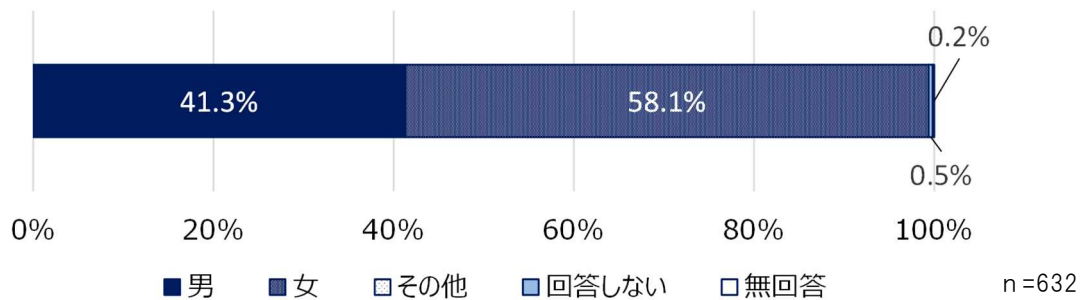
#### ③年齢

年齢は、「70 歳代以上」が 31.6% (20.7%) と最も多く、「40 歳代」が 20.4% (17.2%)、「50 歳代」が 14.7% (12.9%) となっている。



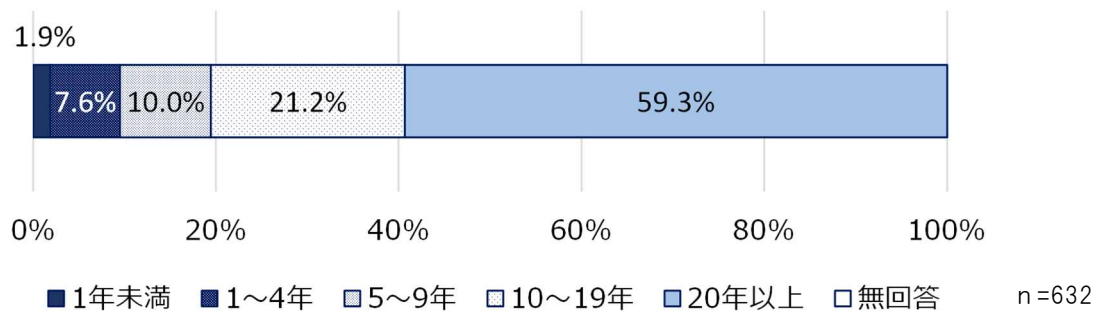
#### ④性別

性別は、「女性」が58.1% (58.9%)、「男性」が41.3% (36.0%)であった。



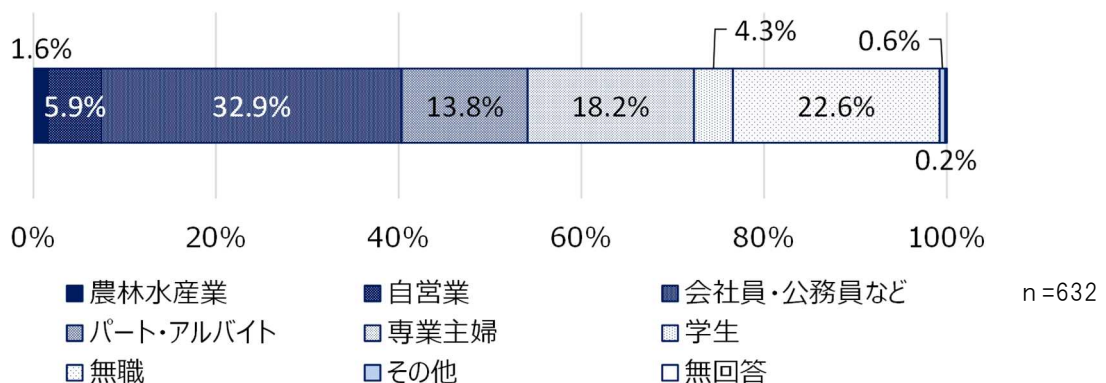
#### ⑤京田辺市内での居住年数

京田辺市内での居住年数は、「20年以上」が59.3% (45.8%)と最も多く、次いで「10～19年」が21.2% (23.2%)、「5～9年」が10.0% (13.5%)となっている。



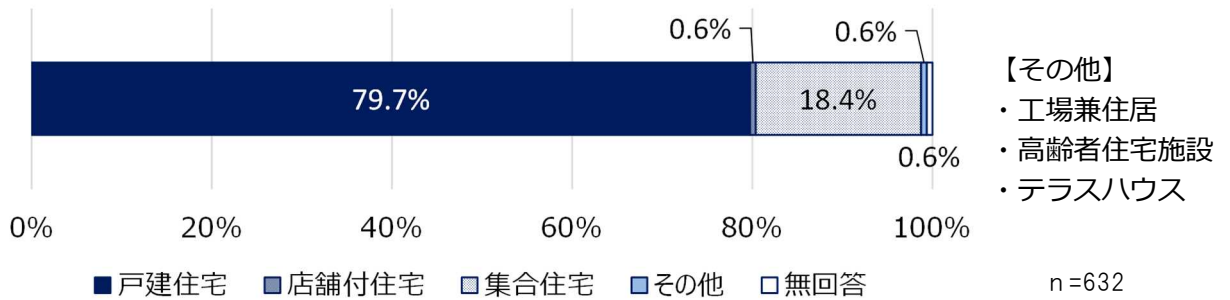
#### ⑥職業

職業は、「会社員・公務員」が32.9% (28.3%)と最も多く、次いで「無職(年金生活含む)」が22.6% (25.4%)、「専業主婦」が18.2% (21.9%)となっている。



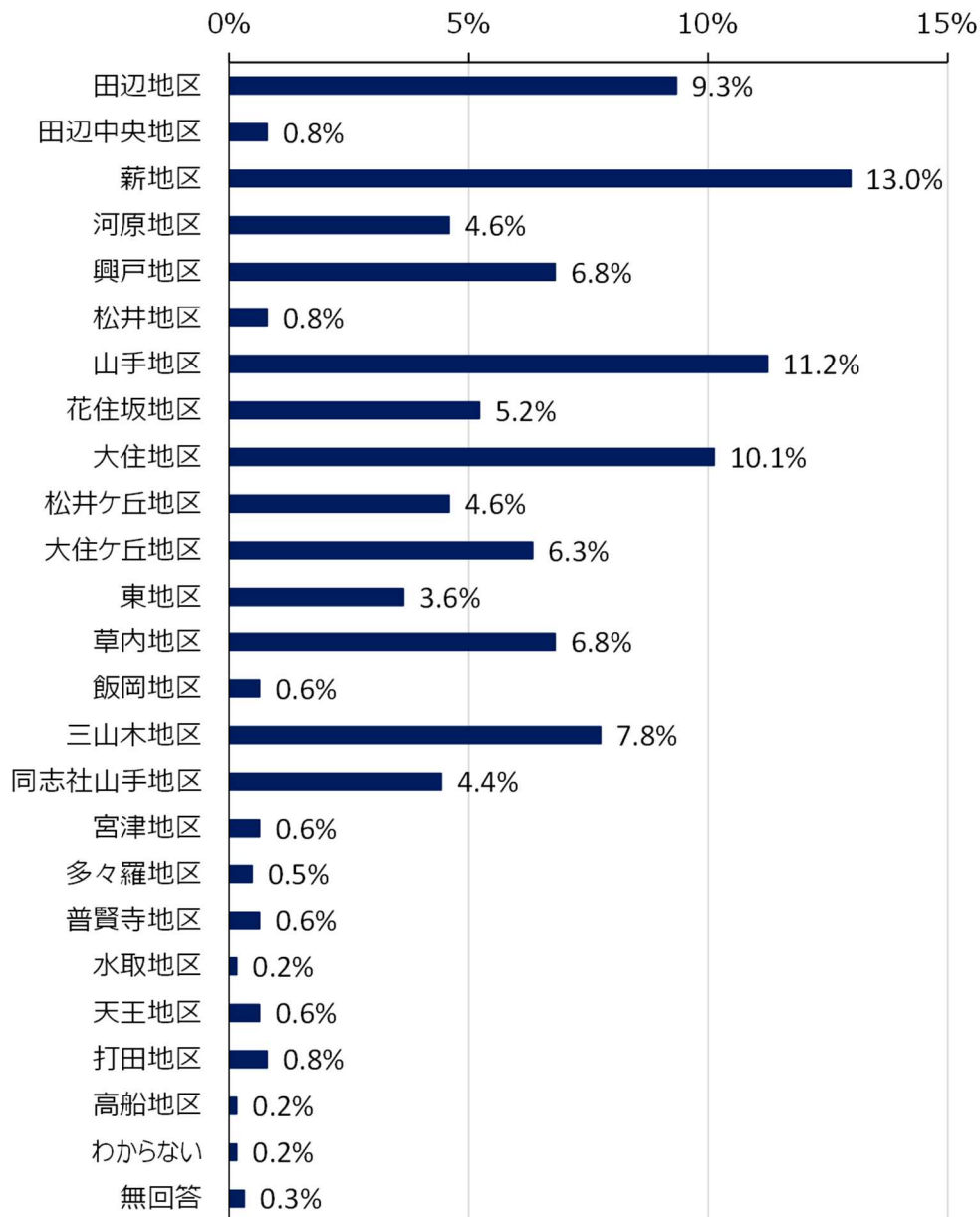
### ⑦住居形態

住居形態は、「戸建住宅」が79.7%（81.2%）と最も多く、次いで「集合住宅」が18.4%（16.7%）となっている。



### ⑧住まい（地区）

住まい（地区）は、「薪地区」が13.0%（11.4%）と最も多く、「山手地区」が11.2%（10.4%）、「大住地区」が10.1%（11.6%）、「田辺地区」が9.3%（8.9%）となっている。

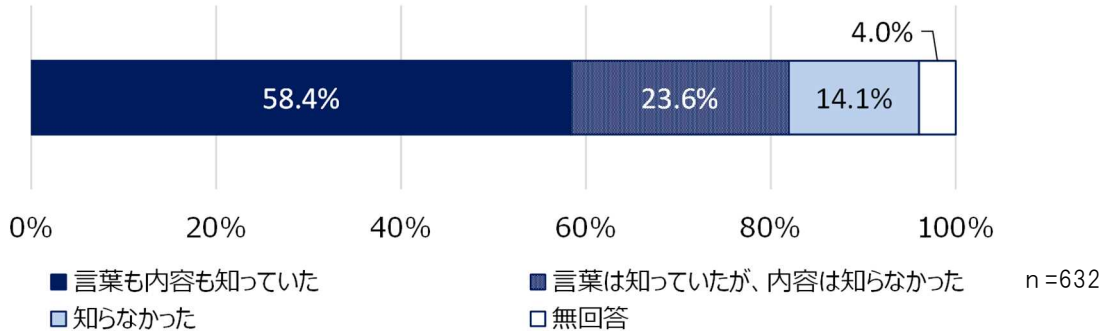


## (2) SDGs・脱炭素について

### ①「SDGs」の認知状況

#### 問1 「SDGs（持続可能な開発目標）」という言葉をご存じですか。（○は1つ）

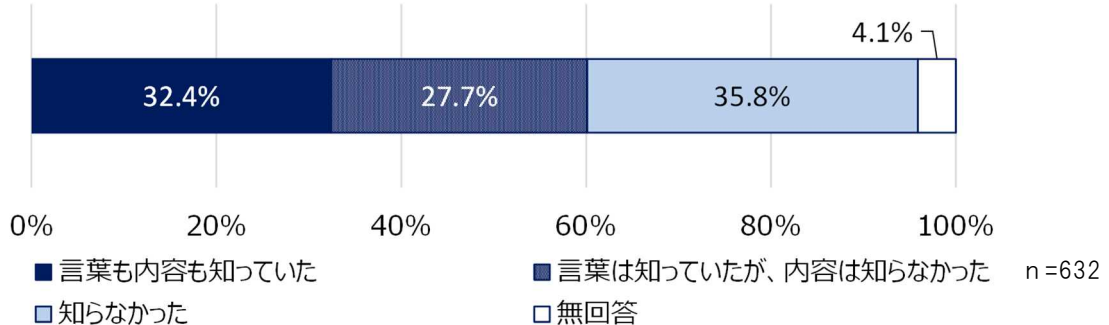
「SDGs」の認知状況は、「言葉も内容も知っていた」が58.4%と最も多く、次いで「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」が23.6%、「知らなかった」が14.1%となっている。



### ②「脱炭素」の認知状況

#### 問2 「ゼロカーボンシティ」という言葉をご存じですか。（○は1つ）

「ゼロカーボンシティ」の認知状況は、「知らなかった」が35.8%、「言葉も内容も知っていた」が32.4%、「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」が27.7%とおおむね同じ割合となっている。

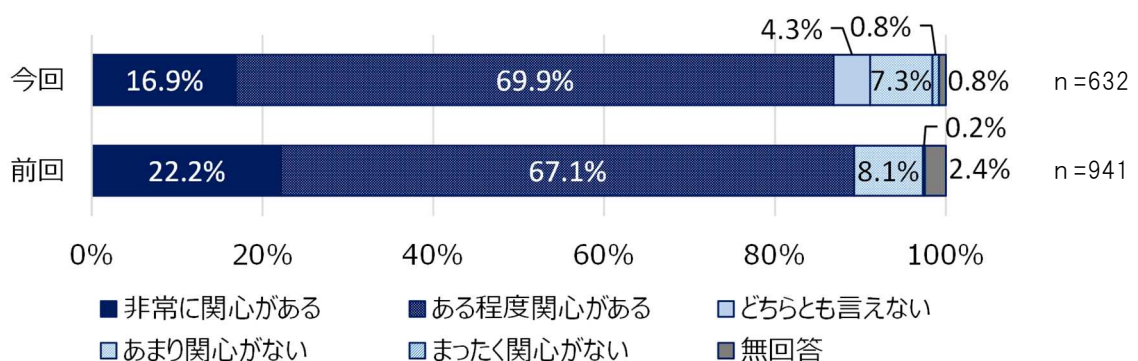


## (3) ごみに関する関心・日頃おこなっていることについて

### ①ごみ問題への関心

#### 問3 ごみの減量化やリサイクルなど、ごみ問題への関心度をお聞かせください。（○は1つ）

ごみ問題への関心は、「ある程度関心がある」が69.9%（67.1%）と最も多く、次いで「非常に関心がある」が16.9%（22.2%）、「あまり関心がない」が7.3%（8.1%）となっている。なお、「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた約9割の市民がごみ問題に関心を持っている。

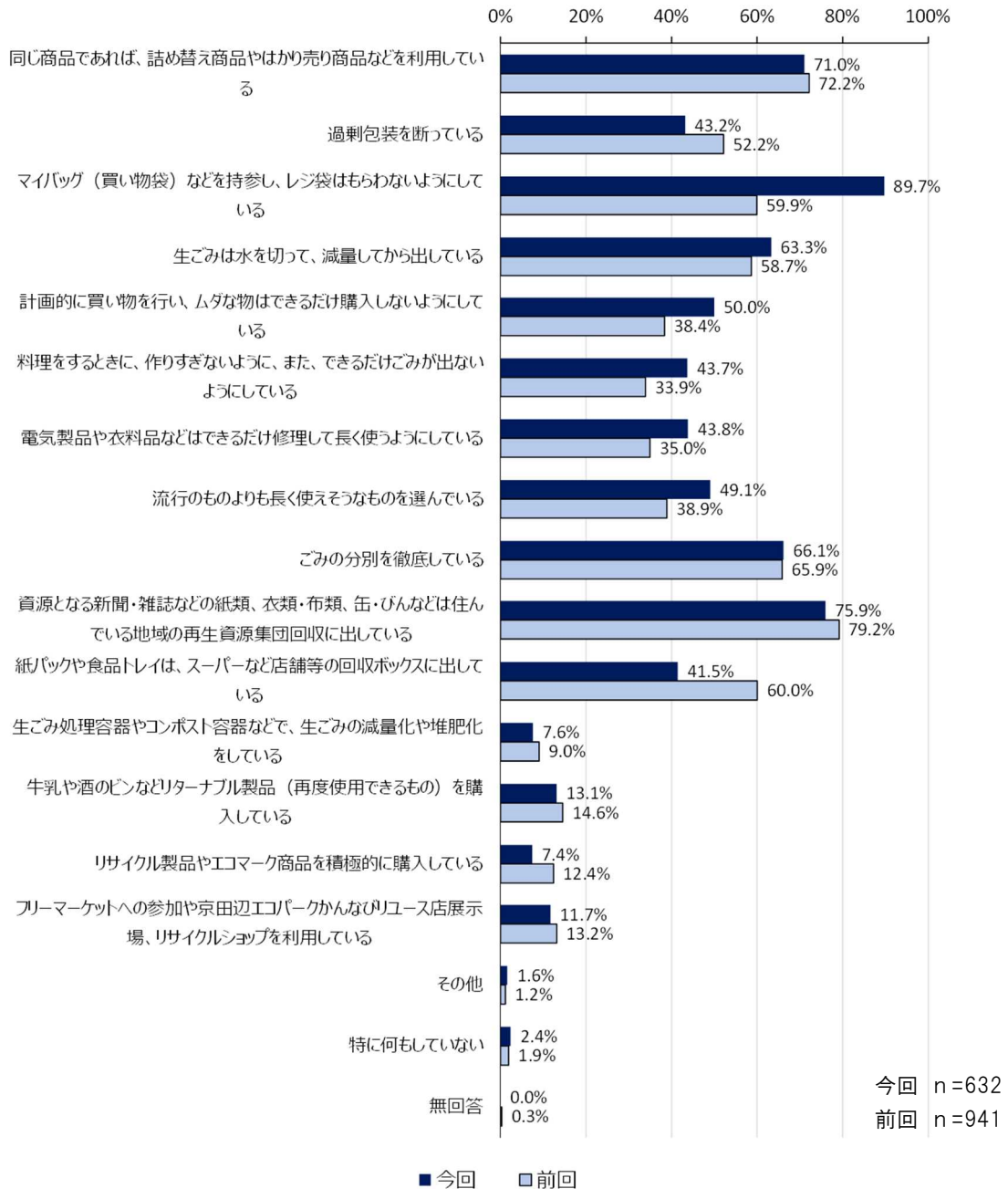


## ②日頃おこなっているごみの減量やリサイクルなどの取組

### 問 4 ごみの減量やリサイクルなどの取組について、日頃おこなっていることは何ですか。(当てはまるすべてに○)

日頃おこなっているごみの減量やリサイクルなどの取組は、「マイバッグ（買い物袋）などを持参し、レジ袋はもらわないようにしている」が 89.7%（59.9%）と最も多く、次いで「資源となる新聞・雑誌などの紙類、衣類・布類、缶・びんなどは住んでいる地域の再生資源集団回収に出している」が 75.9%（79.2%）、「同じ商品であれば、詰め替え商品やはかり売り商品などを利用している」が 71.0%（72.2%）となっている。

また、日頃おこなっているごみの減量やリサイクルなどの取組に対して回答数が少なかったのは、「特に何もしていない」が 2.4%（1.9%）と最も少なく、次いで「リサイクル製品やエコマーク商品を積極的に購入している」が 7.4%（12.4%）、「生ごみ処理容器やコンポスト容器などで、生ごみの減量化や堆肥化をしている」が 7.6%（9.0%）となっている。





【その他】

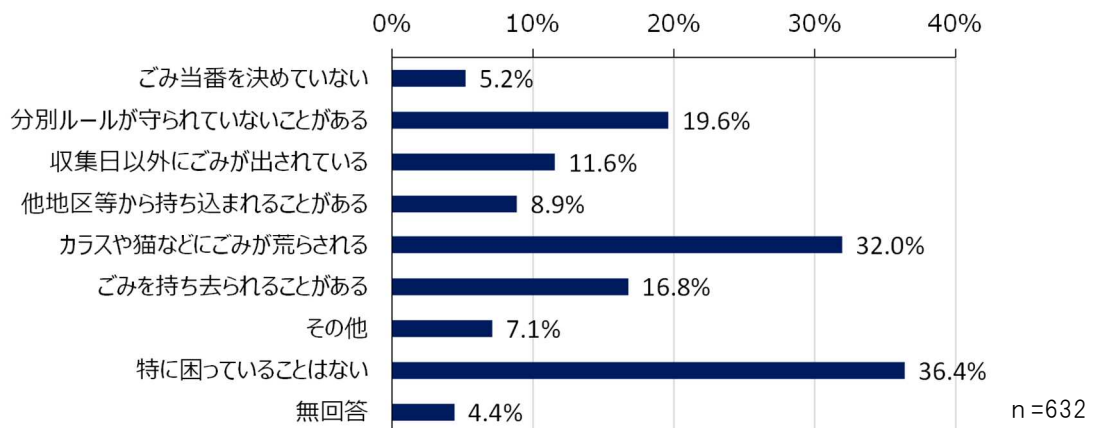
- ・ 廃材は保育園へ持って行っている。
- ・ 古い着物から洋服を作っている。
- ・ 子供会に協力している。
- ・ 京田辺市ごみカレンダーを見て分別して出している。
- ・ マスクは使い捨てを使用しない。
- ・ 段ボール等焼却可能なものは自分で焼却する。 など

#### (4) 地域のごみ出しで感じていること

##### ①ごみ置場について、困っていること

問 5 あなたが利用されているごみ置場について、何か困っていることはありますか。(当てはまるすべてに○)

ごみ問題への関心は、「特に困っていることはない」が 36.4%と最も多く、次いで「カラスや猫などにごみ荒らされる」が 32.0%、「分別ルールが守られていないことがある」が 19.6%となっている。



【その他】

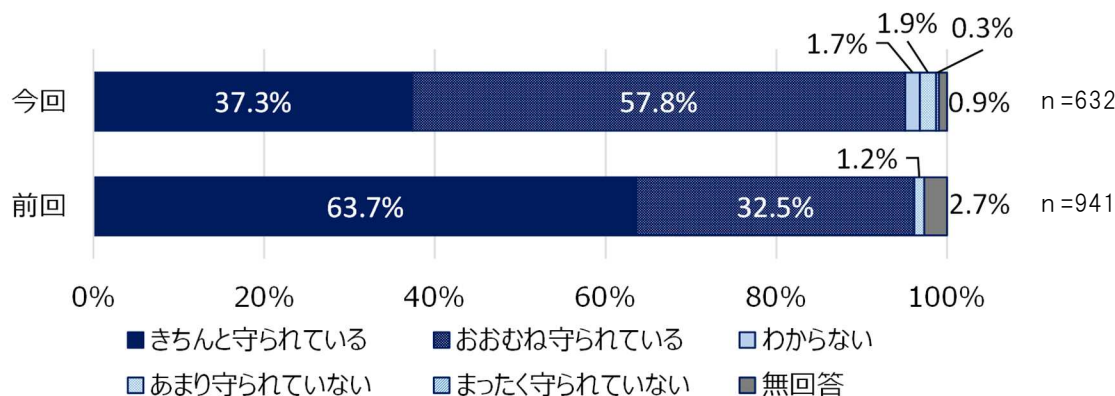
- ネット・シートについて
  - ・ カラスや猫対策のネットの上に、ごみを出している人がいる。
  - ・ ネットのフックが一部壊れたまま修理されていない。
- 分別について
  - ・ 分別が細かすぎて分かりにくいから、ごみステーションにごみが残る（中身がちょっとでも違ったら回収されない）。
- 収集場所について
  - ・ ごみ収集場所を困って欲しい。ネットでは、よく荒らされる。
  - ・ 家からごみ置場が遠い。
- 回収頻度について
  - ・ ペットボトルや燃えるごみ以外の回収頻度が遅い。
  - ・ 他地域から引っ越して来た。夜間収集も自宅前収集もなくて、当番もあるし、ごみ出しの日も多くて不便である。

- マナーについて
  - ・ ごみの日の前日からごみを出している。
  - ・ ごみの捨て方が悪い人がいる。
- 不法投棄について
  - ・ 道路沿いの為、通り抜けする車から捨てられている？ごみ（分別されていない）が年に数回はある。
- 自治会未加入者について
  - ・ 掃除当番が出来ず、自治会を退会したため、ごみ置場が利用出来ない。
- 当番について
  - ・ 高齢化が進み、ごみ当番が直ぐにまわってくる。
  - ・ 当番はいつの間にか、なくなっていた。
- 持ち去りにについて
  - ・ 以前は持ち去られるのを見たが、今は見掛けない。
  - ・ 空き缶収集日にはほとんど持ち去られる。
- 収集時間について
  - ・ 収集時間が2回とも早めで間に合わない時がある。
- 個別収集について
  - ・ ごみ置場まで、自分では持っていけない。自宅前で収集できるように自宅前をごみ置場にしたい。
- その他
  - ・ ごみの出し方でご近所と仲が悪くなったりする。
  - ・ 黄色のカードの文字が読めなくなってきた。

## ②ごみ置場のルールについて

### 問 6 あなたが利用されているごみ置場では、ごみ出しルールが守られていますか。（○は1つ）

ごみ置場のルールについては、「おおむね守られている」が57.8%（前回「ときどき守られていない」32.5%）と最も多く、次いで「きちんと守られている」が37.3%（前回「いつも守られている」63.7%）となっている。なお、「きちんと守られている」と「おおむね守られている」を合わせた9割以上のごみ置場でルールが守られている。



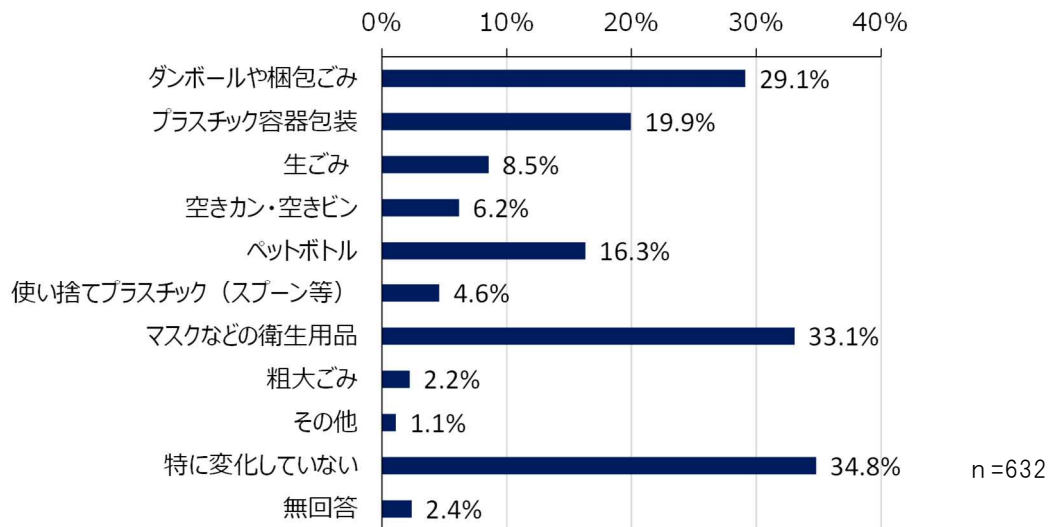


### ③新型コロナウイルス感染症の発生前と比べて、発生するごみで増えたもの

#### 問 7 新型コロナウイルス感染症の発生前と比べて、ご自宅で発生するごみのうち、増えたと感じるごみはありますか。(当てはまるすべてに○)

新型コロナウイルス感染症の発生前と比べて、発生するごみで増えたものは、「特に変化していない」が34.8%と最も多く、次いで「マスクなどの衛生用品」が33.1%、「ダンボールや梱包ごみ」が29.1%となっている。

また、新型コロナウイルス感染症の発生前と比べて、発生するごみで増えたものに対して回答数が少なかったのは、「粗大ごみ」が2.2%と最も少なく、次いで「使い捨てプラスチック（スプーン等）」が4.6%、「空きカン・空きビン」が6.2%となっている。



#### 【その他】

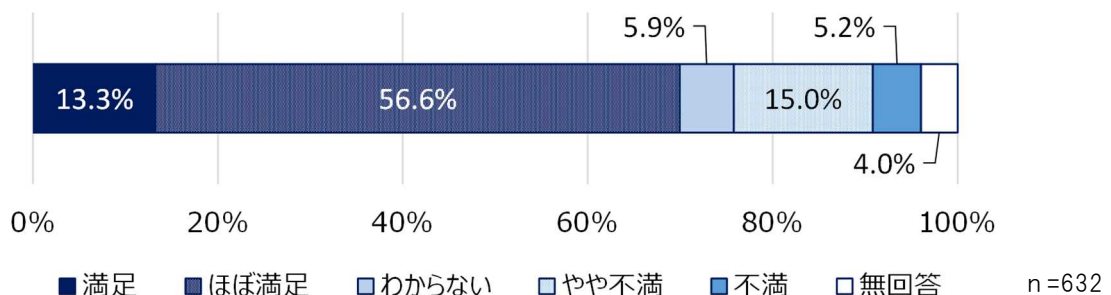
- ・オムツ（こども用）
- ・子供会の古紙回収がなくなった為、古着の扱いに困っている。
- ・外出が出来ていないため最近の様子がわからない。 など

### (5) ごみの分別やリサイクルについて

#### ①分別区分について

#### 問 8 分別区分について、現在の15種分別によるごみ収集にどう感じていますか。(○は1つ)

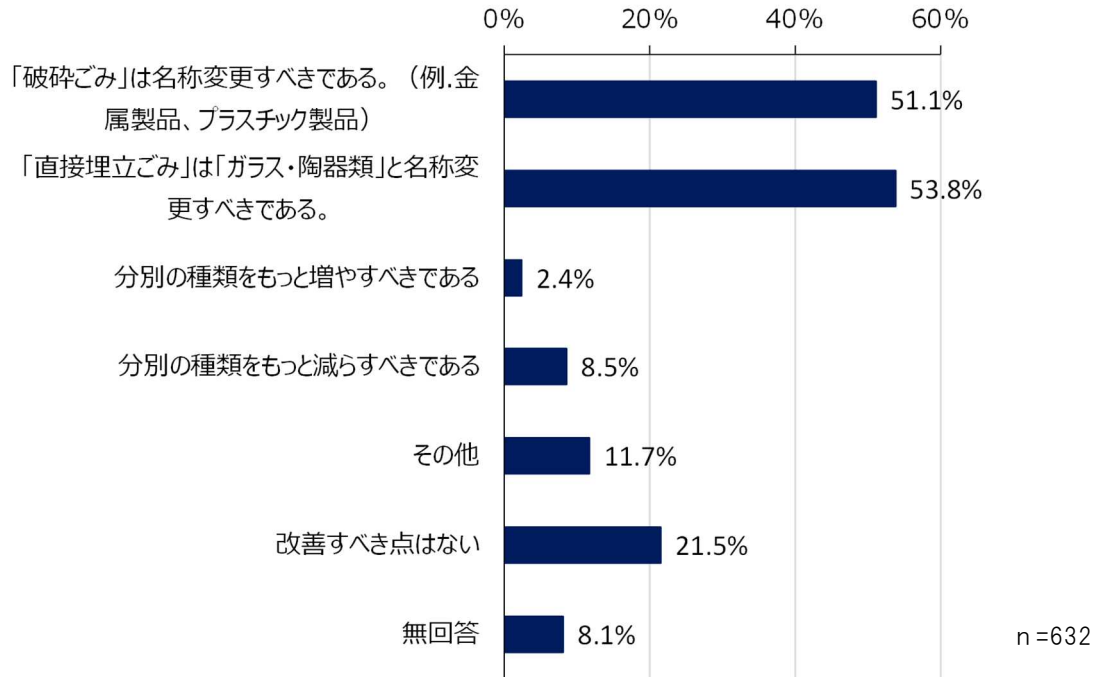
現在の分別区分については、「ほぼ満足」が56.6%と最も多く、次いで「やや不満」が15.0%、「満足」が13.3%となっている。なお、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた約7割の市民が満足している。



## ②分別区分の改善すべき点

### 問 9 分別区分について、改善すべきと思う点がありますか。(当てはまるすべてに○)

分別区分の改善すべき点については、『直接埋立ごみ』は『ガラス・陶器類』と名称変更すべきである」が 53.8%と最も多く、次いで『破碎ごみ』は名称変更すべきである。(例.金属製品、プラスチック製品)」が 51.1%となっている。なお、「改善すべき点はない」は 21.5%であった。



#### 【その他】

##### ●収集回数を増加して欲しい

- ・隔月回収は毎月にしてもらいたい。
- ・破碎の日を増やしてほしい。
- ・分別にするなら、分別した分の回収頻度を見直してほしい。
- ・直埋、スプレー、危険電池ごみを毎月やってほしい。
- ・プラスチックごみの回収日を増やしてほしい。冷凍食品の利用頻度が増えたため。
- ・ペットボトル・ビン・カン・紙の収集日を増やして欲しい。月1回では少ない。特にペットボトル。(類似意見6件)
- ・ビンとカンの日を同じにし、ごみ置場を左右半分ずつに分けるべきである。出す日が減る。
- ・ビン、カンなどの日が少なすぎる。月2回以上にしてほしい。(類似意見4件)

##### ●分別が分かりにくい

- ・何回パンフレットを見ても覚えられない。名称がぴったりしていないから。
- ・どの分別にも含まれないと感じるごみが多いため、相談フォームなどを拡充してほしい。
- ・どのごみに分別すれば良いのかわからない度に、甘南備園にTELして聞かないといけなないので面倒。
- ・破碎ごみ内のプラスチック製品とプラスチック容器類の違いがわかりにくく、どちらに出すべきかいつも迷う。
- ・破碎、直接埋立、危険、特殊の線引きが分からない。

- ・わかりやすいごみ分類の名称であってほしい。
- ・冊子の具体例をさらに増やすべき。
- ・金属かプラスチックかで分別しにくい製品が増えてきている。分別ルールをもう少し具体的に明確にして欲しい。
- ・原材料が2種類以上の物や、原材料が何でできているのか、分からない物。
- ・混合素材でつくられている物についても分別の仕方について、詳しい冊子をつくってほしい。
- ・プラスチック包装ごみにプラスチック製品が混ざり、捨てられることが多いようである。名称変更か、内容の周知が必要だと思うし、プラマークが付いていれば出せるが、どの程度汚れていれば燃えるごみになるのか分別に迷うので、もう少し詳しくガイドが欲しい。
- ・どの分別区分か分からないものがある（浄水フィルターなど）
- ・パンフレットを参照して分別しているが、載っていないものもあるので、更新版が欲しい。「さんあ〜る」というアプリなら更新反映がタイムリーにできそうなので検討いただきたい。「破碎」のような命名についてはどこかで説明して貰えれば類推も働くと思う。

#### ●大型ごみについて

- ・大型ごみを出すのが出しづらい。もっと高齢になるとチケットを買って出すという事ができなくなるようにも思う。
- ・粗大ごみの出し方が、手間がかかるようになって有料化以降、全く出せていない。

#### ●ラベル剥がしが困難

- ・ペットボトルのラベルはがしが、かなりしんどい。
- ・ビンなどのラベルを剥ぐのに困っている。

#### ●リサイクル内容の説明が必要

- ・それぞれの分別後の処理方法、リサイクル内容などを詳しく説明すべき。どのように貢献できるかを明確にしてほしい。

#### ●回収対象の拡大

- ・雑がみなどの日もつくってほしい。
- ・服のリサイクル回収をやってほしい。スウェーデンのようなリユースショップを作ってほしい。無料でもらえるようになったらもっと活用すると思う。市もメルカリやラクマを活用するべき。

#### ●その他

- ・汚れたプラごみを可燃ごみに入れても、プラごみ混入と認識され置いていかれるのは困る。分別しているのになあと無力感・・・。
- ・家庭ごみの日（火・金）の回収の時間に差がある。10時のときもあれば14時前など。事情があるのも分かるが、差がありすぎるのは困る。
- ・紙ごみの日が子供会と近い日になっており変えた方がいい。
- ・生ごみを個別に集めて肥料やリサイクルしてはどうか。
- ・資源になる鉄くず、アルミくずの分別。

### ③分別を増やすべき種類

問 10 前の質問で「分別の種類をもっと増やすべきである」と回答された方にお聞きします。分別を増やすべき種類についてご記入ください。(自由記述・n=15)

- 二次電池
  - ・資源となる二次電池を回収すべき。
- 小型家電
  - ・小型電気製品。
- プラスチック製品など
  - ・プラスチック製品。
  - ・プラスチック、発砲スチロール。
- 木質ごみなど
  - ・木質ごみ、剪定枝、草。
  - ・植木鉢の土、石ころなど大変困ります。その他どの分別か困ることが結構あります。
- 布類
  - ・古着などの布類。
- 生ごみ
  - ・生ごみを回収して堆肥化してほしい。
- 雑がみなど
  - ・雑紙や紙パックを回収してトイレトペーパーにして市で売るのはどうか。
- その他
  - ・破碎の中でも鉄と非鉄金属に分けるなど、リサイクルコストを下げれる分別でもいいと思う。
  - ・プラスチック包装を綺麗にして分別しても燃やされているのがショック。もっと細かく分別して可能な限り再利用すべき。
  - ・割れ物、ガラス、危険などがあいまいにしか書かれていないので、捨てるときにいつも迷う。合っているかどうか分からない。
  - ・プラごみは汚れてるものは洗って捨てるようにするほうが、ごみが減っていいと思う。

#### ④分別を減らすべき種類

問 11 前の質問で「分別の種類をもっと減らすべきである」と回答された方にお聞きします。分別を減らすべき種類についてご記入ください。(自由記述・n=54)

##### ●プラスチック

- ・燃えるごみ、プラを別で回収しているが、汚れていたら燃やしていると聞いて、分ける意味があるのか、疑問。
- ・プラは燃えるごみ扱いで良いのでは。分別する意味が疑問です。
- ・プラはいりますか。洗う、干すはエコとして良いが手間と水代がかかる。
- ・プラ、毎週はいらない。
- ・プラスチックごみ→燃えると一緒にして欲しい。
- ・プラ包装ごみ→燃えるごみ。

##### ●その他

- ・燃えないごみ
- ・もえないごみでひとまとめにしてほしい。
- ・燃えるごみと燃えないごみでほとんどいける。
- ・わからない人がいて混合されてる場合が多い。
- ・カン、ビン等、小学低学年の子供や障害者でもできる位の分別にせよ。
- ・乾電池、空きビン。
- ・収集が同じ日のモノは統合してわかりやすい名称に変更した方が分別の間違いが起きにくいと思われる。
- ・直接埋立、電池、スプレー缶。
- ・危険ごみ。
- ・スプレー。
- ・ビニール紙、プラスチック、カン、ペットボトル、段ボール、大型ごみ、ビンの半分くらいに。

## ⑤分別で最も多く利用する排出方法

### 問 12 次の品目について、最も多く利用する排出方法に○をしてください。(○は1つ)

排出方法で「市収集の燃やすごみ」の割合が高いものは、「衣類」が36.4%、「紙パック（飲料用）」が33.7%となっている。

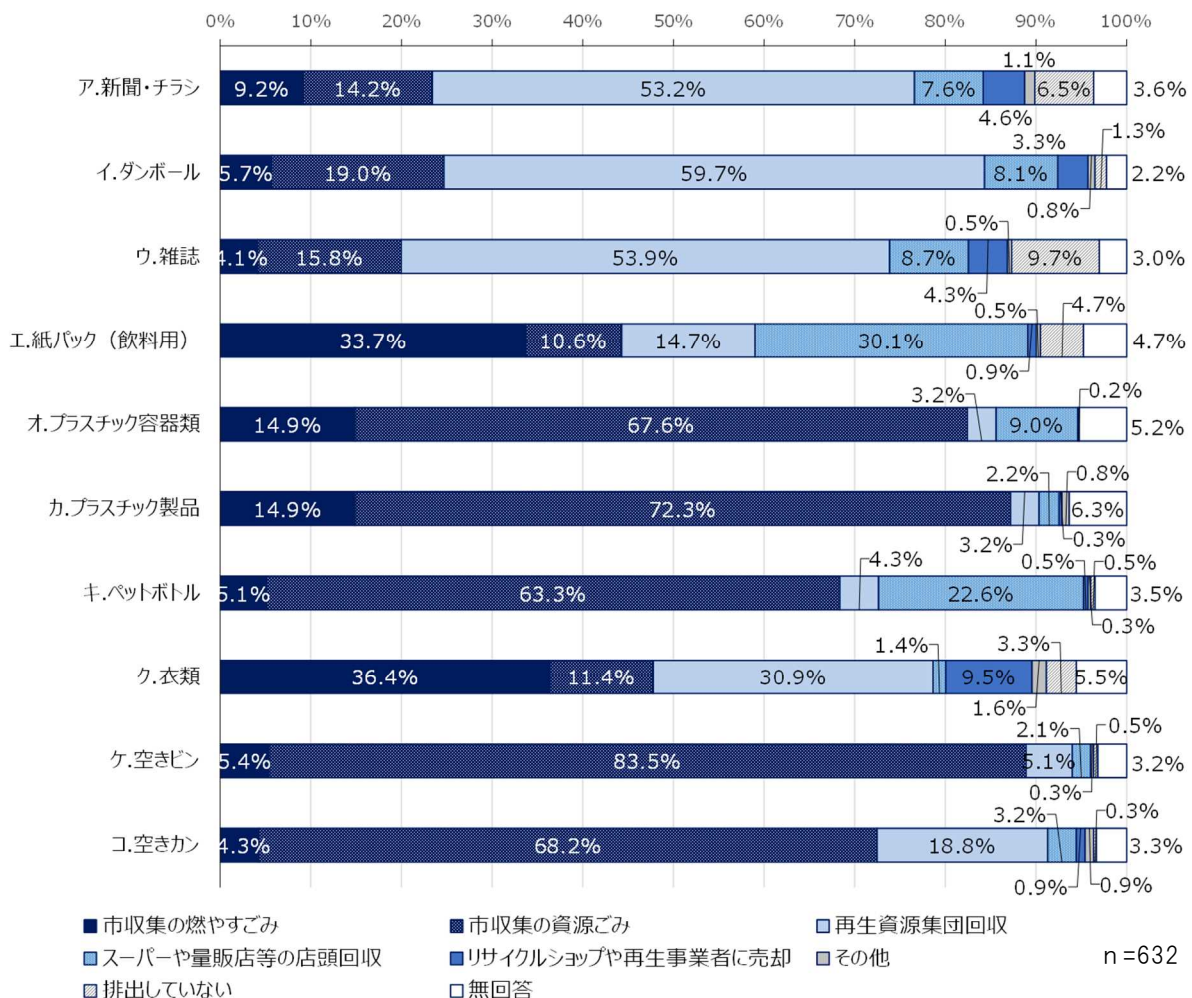
排出方法で「市収集の資源ごみ」の割合が高いものは、「空きビン」が83.5%と最も多く、次いで「プラスチック製品」が72.3%、「空きカン」が68.2%、「プラスチック容器類」が67.6%、「ペットボトル」が63.3%となっている。

排出方法で「再生資源集団回収」の割合が高いものは、「ダンボール」が59.7%と最も多く、次いで「雑誌」が53.9%、「新聞・チラシ」が53.2%、「衣類」が30.9%となっている。

排出方法で「スーパーや量販店等の店頭回収」の割合が高いものは、「紙パック（飲料用）」が30.1%と最も多く、次いで「ペットボトル」が22.6%となっている。

排出方法で「リサイクルショップや再生事業者に売却」の割合が高いものは、「衣類」が9.5%となっている。

なお、「排出していない」については、「雑誌」が9.7%、「新聞・チラシ」が6.5%、「紙パック（飲料用）」が4.7%であった。





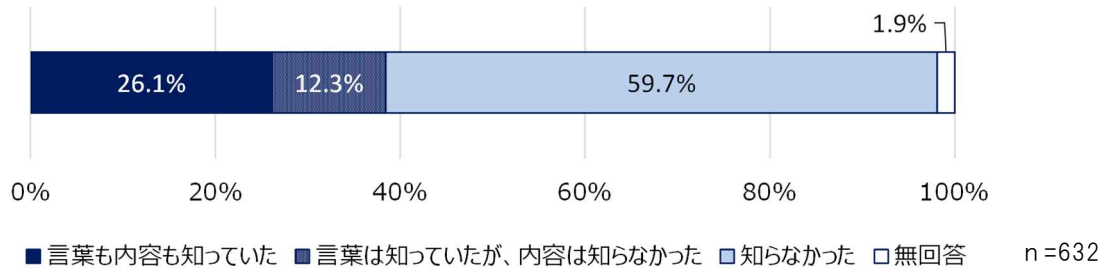
【その他】

<p>●ア 新聞・チラシ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新聞なし、チラシは少し野菜くず等包んで燃やすごみへ。</li><li>・ごみとして、そのまま捨てるのではなく利用して捨てる。</li><li>・焼却場への持ち込み。 など</li></ul>
<p>●イ ダンボール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市外。</li><li>・会社。</li><li>・焼却。</li></ul>
<p>●ウ 雑誌</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会社。</li></ul>
<p>●エ 紙パック（飲料用）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・再利用している。</li><li>・少量なので燃やすごみへ。</li><li>・食用油の残りを入れて燃えるごみに出す。</li></ul>
<p>●オ プラスチック容器類</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市外。</li></ul>
<p>●カ プラスチック製品</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・おもちゃ類はリサイクルショップに持っていくようにしている。</li><li>・市外。</li><li>・破碎ごみ。</li></ul>
<p>●キ ペットボトル</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・街中のごみ箱。</li><li>・市外。</li></ul>
<p>【ク.衣類】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子ども服の交換会に持って行く。</li><li>・子どもの衣類はお下がりであげている。着られなくなった服は切って雑巾にしている。</li><li>・母子支援団体に提供。</li><li>・ワードローブリフレッシュ。</li><li>・ユーカー持ち込み。</li><li>・市外。</li><li>・衣料品メーカーの店舗回収を利用。</li><li>・会社</li></ul>
<p>【ケ.空きビン】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・実家が大阪でビン・カン等の収集日が多いので、そちらに持って行って、実家のゴミと一緒に捨てさせてもらっている。</li><li>・伏見区で出している。</li></ul>
<p>【コ.空きカン】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会社。</li><li>・アルミ、スチールで別。</li></ul>

## ⑥「雑がみ」の認知状況

### 問 13 「雑がみ」という言葉をご存じですか。(○は1つ)

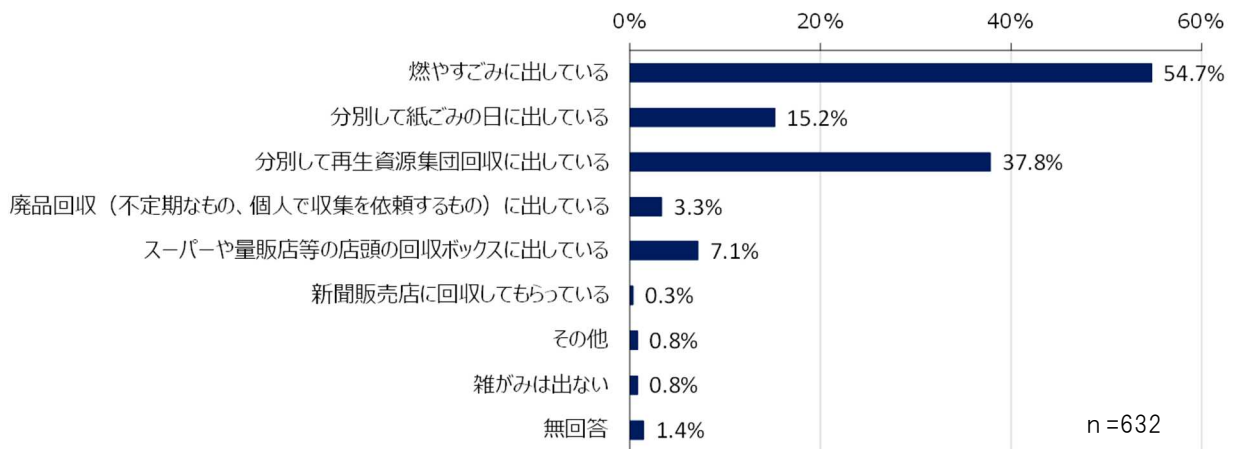
「雑がみ」の認知状況は、「知らなかった」が59.7%と最も多く、次いで「言葉も内容も知っていた」が26.1%、「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」が12.3%となっている。



## ⑦「雑がみ」の排出状況

### 問 14 「雑がみ」はどのように排出していますか。(当てはまるすべてに○)

「雑がみ」の排出状況については、「燃やすごみに出している」が54.7%と最も多く、次いで「分別して再生資源集団回収に出している」が37.8%、「分別して紙ごみの日に出している」が15.2%となっている。



#### 【その他】

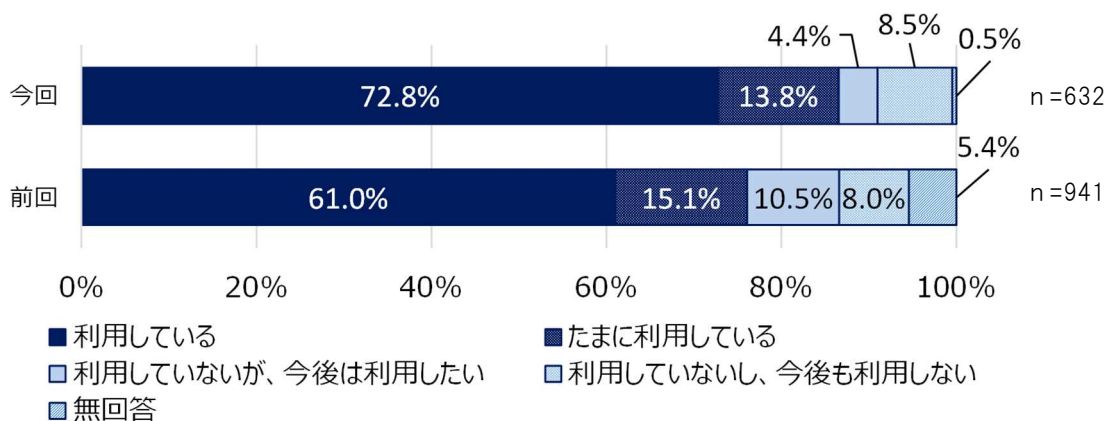
- ・メモ用紙として利用。箱は再利用している。
- ・メモ用紙等に使っている。
- ・子供会の回収の日に、一緒に出している。
- ・カレンダーのかたい部分は取って、分別している。

## (6) 再生資源集団回収について

### ①再生資源集団回収の利用状況

問 15 あなたは、新聞紙、雑誌、雑がみ、ダンボール、衣類、カン・ビン類などの再生資源集団回収を利用していますか。(○は1つ)

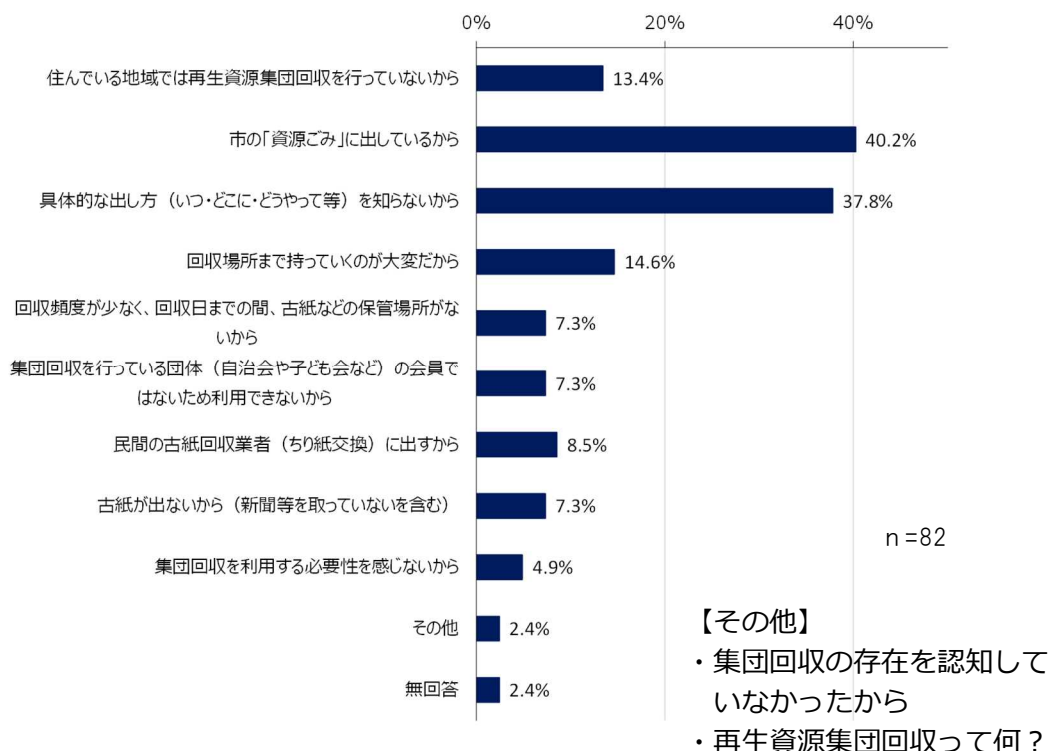
再生資源集団回収の利用状況については、「利用している」が 72.8% (64.5%) と最も多く、次いで「たまに利用している」が 13.8% (16.0%) となっている。なお、「利用している」と「たまに利用している」を合わせて約 9 割 (8 割) の市民が再生資源集団回収を利用している。



### ②再生資源集団回収を利用しない理由

問 16 前の質問で「利用していないが、今後は利用したい」または「利用していないし、今後もしない」と回答された方にお聞きします。再生資源集団回収を利用しない理由は何ですか。(当てはまるすべてに○・n=82)

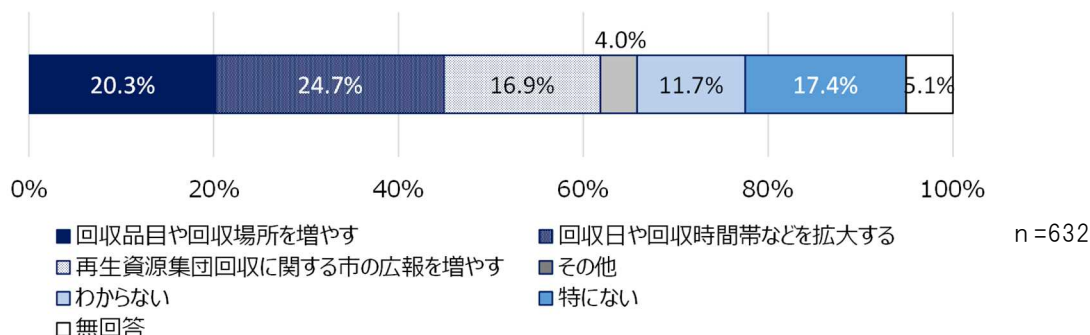
再生資源集団回収を利用しない理由は、「市の『資源ごみ』に出しているから」が 40.2% と最も多く、次いで「具体的な出し方 (いつ・どこに・どうやって等) を知らないから」が 37.8% となっている。



### ③再生資源集団回収の回収量増加について

#### 問 17 再生資源集団回収の回収量を増やすにはどうすればよいとお考えですか。(○は1つ)

再生資源集団回収の回収量増加については、「回収日や回収時間帯などを拡大する」が24.7%と最も多く、次いで「回収品目や回収場所を増やす」が20.3%、「再生資源集団回収に関する市の広報を増やす」が16.9%となっている。



#### 【その他】

##### ●常設回収場所の設置

- ・たとえば駅前や市役所、スーパー等、人通りの多い場所に常設コーナーを設けて一点からでも出せるようにするなど。
- ・電池など小さいものは専用のボックスがあるといいと思う（スーパーにでも）。

##### ●普及啓発の推進

- ・目標を決めてなぜ増やしたいのか理由を周知させる。
- ・回収の対象を明確にし（チラシ、パンフレット、雑誌、本など似ているが出してよいか分からない）、広報を増やす。

##### ●多様な団体での実施

- ・基本的に自治会が主体として案内されているようで自治会に入っていないと分かりにくいので、誰でも利用しやすい案内や利用方法の拡散があるとよいと思う。
- ・子供会の解散などで地域の団体が減っている。スポーツクラブ、まちづくり団体、趣味の団体などにも働きかけをしてみる。

##### ●インセンティブの付与

- ・量や回数で何かもらえる。
- ・何らかのインセンティブを付与する。

##### ●その他

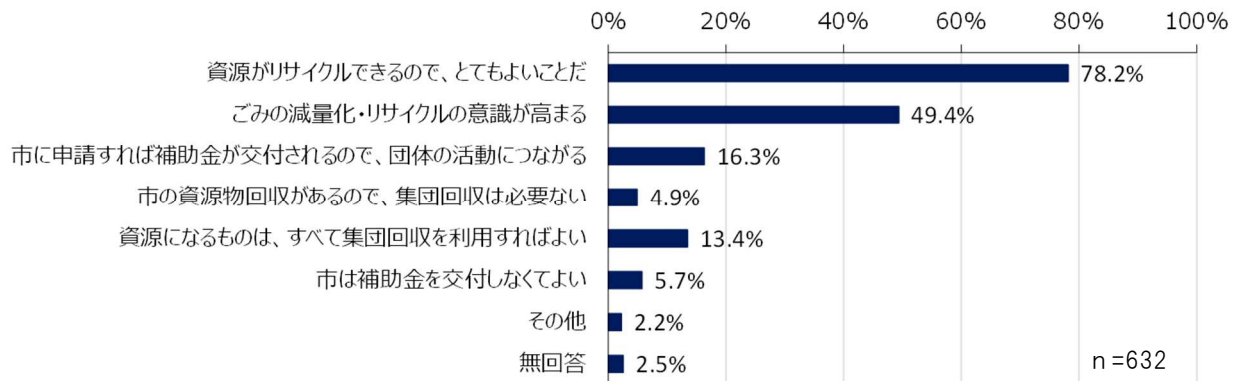
- ・子供会が中心に残っている。
- ・今でも自治会で守って行っている（集団回収を）。
- ・今は月に1回必ずあるので増やす必要はない。
- ・回収車の来てくださる時間帯をもう少し遅めに設定してほしい。
- ・マンションの管理組合が指導している。
- ・回収品目を増やすと分けて保管する場所が今よりも多く必要となるのではないのか。広い家に住んでいる人はそれで良いが狭い人は納得できないのでは。
- ・資源ごみの持ち去りが多いので難しいと思う。

#### ④再生資源集団回収について

##### 問 18 再生資源集団回収を行うことについて、どう思われますか。(当てはまるすべてに○)

再生資源集団回収を行うことについては、「資源がリサイクルできるので、とてもよいことだ」が78.2%と最も多く、次いで「ごみの減量化・リサイクルの意識が高まる」が49.4%となっている。

一方で、「市の資源物回収があるので、集団回収は必要ない」が4.9%、「市は補助金を交付しなくてよい」が5.7%などの意見も見られる。



##### 【その他】

###### ●賛同

- ・家の玄関先で回収してくれるので、ありがたい。
- ・出す方としてはどちらでも良いけど、せっかくなら団体のプラスになったらいいかなと思う。

###### ●運用上の課題など

- ・そもそも集団回収とは何か良くわからない。
- ・子供会、青年団などがなくなった。
- ・補助金があることを知らなかった。
- ・回収日や回収対象物の内容が市の広報紙に周知されるため、確認が煩雑になる（冷蔵庫に1枚貼るだけにしたい）。共同運用を進めた上で継続するのが良い。

###### ●提案

- ・どれか1つにした方が良い。紙は他の業者の方が早く来て持っていくこともあるので、補助金など出さなくても良い気がする。バランスの良いやり方でアウトソーシングでも良いと思う。
- ・高齢でゴミ置場に持って行けない。デイサービスなど介護施設での回収が可能にしてくれるとありがたい。

###### ●その他

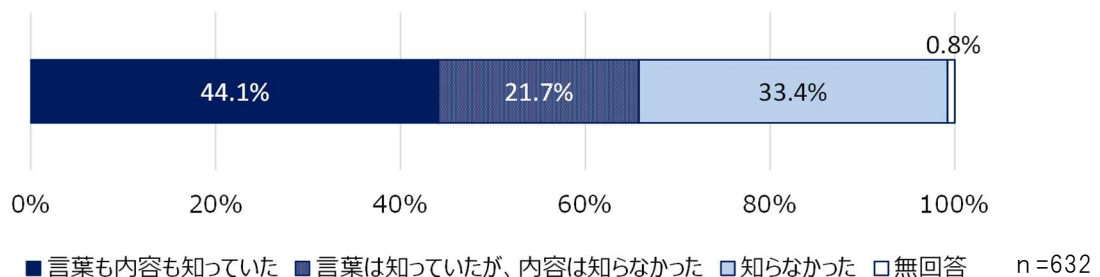
- ・無人の回収場所（ユーカー）に車で乗り入れて運べるから良いです。
- ・ドラッグストアの駐車場に回収BOXがあり、いつでも持って行けるので助かっている。

## (7) 食品ロスについて

### ① 「フードバンク」や「フードドライブ」の認知状況

#### 問 19 「フードバンク」や「フードドライブ」という言葉をご存じですか。(○は1つ)

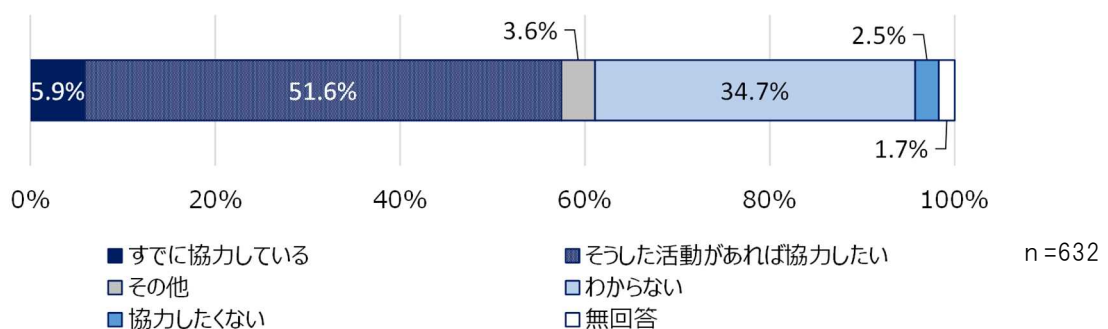
「フードバンク」や「フードドライブ」の認知状況は、「言葉も内容も知っていた」が44.1%と最も多く、次いで「知らなかった」が33.4%、「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」が21.7%となっている。



### ② 「フードバンク」や「フードドライブ」への協力

#### 問 20 「フードバンク」や「フードドライブ」の活動に協力できますか。(○は1つ)

「フードバンク」や「フードドライブ」への協力については、「そうした活動があれば協力したい」が51.6%と最も多く、次いで「わからない」が34.7%となっている。なお、「すでに協力している」と5.9%が回答している。



#### 【その他】

##### ●食品が余らない

- ・食品を余らせないようにしているので協力できない。個人よりお店に頼んだ方がいいのでは。スーパー、コンビニ、レストラン、カフェなどたくさん廃棄してそう。
- ・多くは買わない。
- ・余っている食品はない。
- ・出さないようにしている。
- ・余って廃棄はほとんど無い。
- ・たいてい家でいるものしかないので気持ちはあるが、協力できない。
- ・食品ロスはない。



- ・自分の家で全部消費しているため。
- ・買ったものは余る事はない。
- ・出来るだけ食べきるようにしているので、余っている食品はない。
- ・協力するほど食料品が残らない。
- ・家族で余る食品がない。

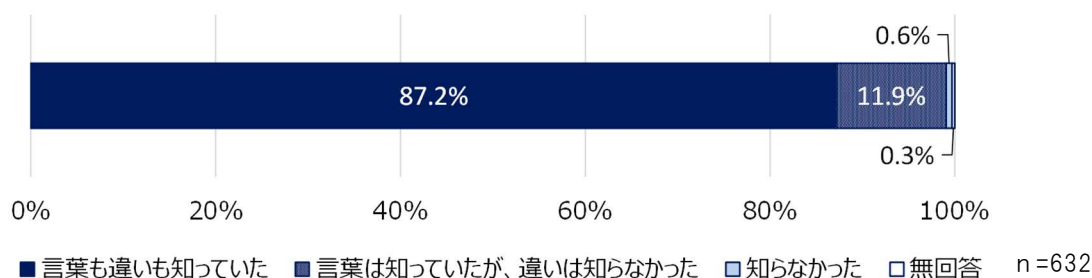
●その他

- ・1度参加したことがあるが、破けていたり賞味期限が切れたり、受け取る側はどうなのかなと思う事があった。
- ・活動場所や活動日をもっとわかりやすく。
- ・年齢的に無理である。

### ③「賞味期限」と「消費期限」の認知状況

#### 問 2 1 「賞味期限」と「消費期限」の意味の違いをご存じですか。(○は1つ)

「賞味期限」と「消費期限」の認知状況は、「言葉も違いも知っていた」が87.2%と最も多く、次いで「言葉は知っていたが、違いは知らなかった」が11.9%となっている。



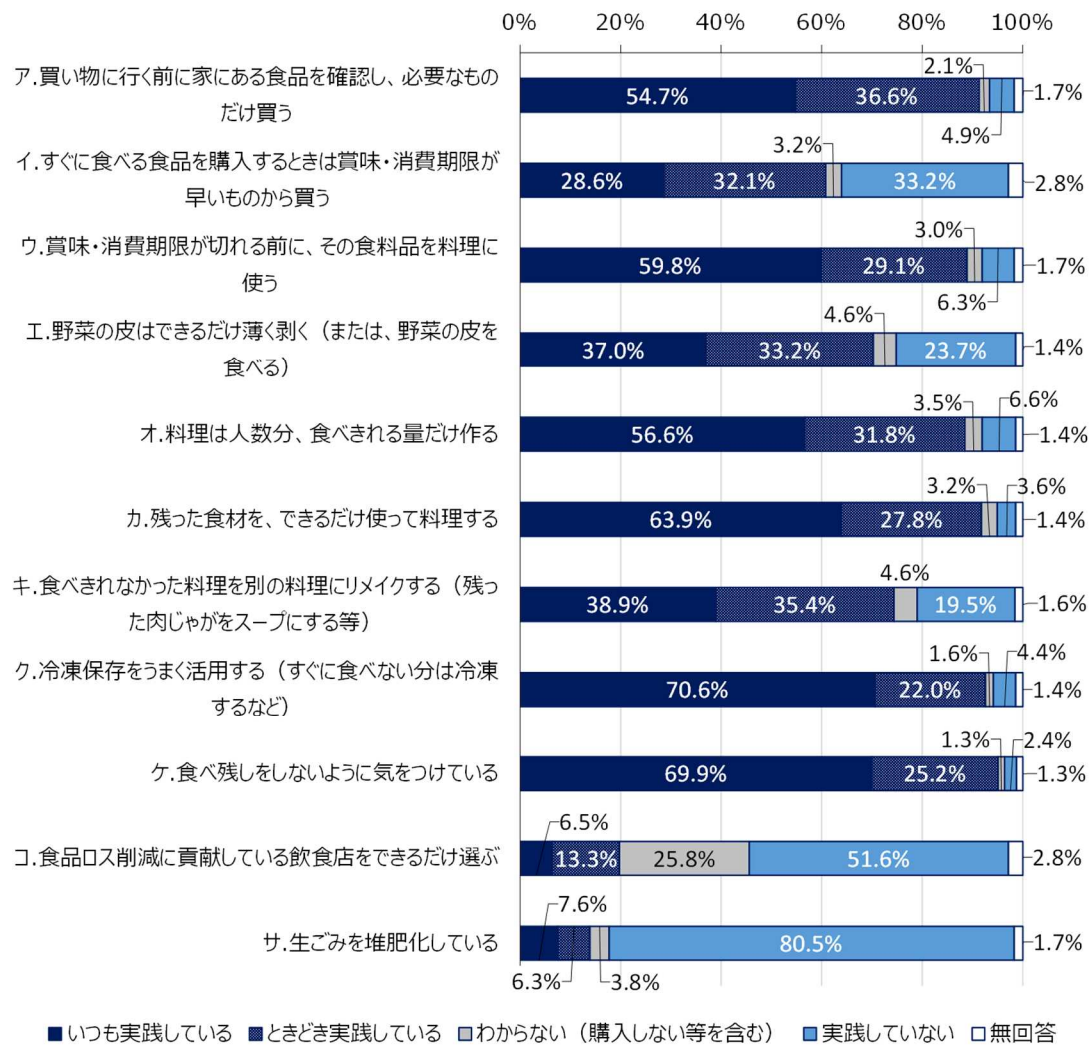
### ④食品ロスを減らすための行動

#### 問 2 2 日頃から食品ロスを減らすための行動についてお聞きします。(○は1つ)

食品ロスを減らすための行動で「いつも実践している」の割合が高いものは、「冷凍保存をうまく活用する」が70.6%と最も多く、次いで「食べ残しをしないように気をつけている」が69.9%、「残った食材を、できるだけ使って料理する」が63.9%となっている。

なお、9割以上の市民が「実践している（いつも実践していると、ときどき実践しているの計）」と回答した行動は、「食べ残しをしないように気をつけている」95.1%、「冷凍保存をうまく活用する」92.6%、「残った食材を、できるだけ使って料理する」91.8%、「買い物に行く前に家にある食品を確認し、必要なものだけ買う」91.3%となっている。

一方、食品ロスを減らすための行動で「実践していない」の割合が高いものは、「生ごみを堆肥化している」が80.5%と最も多く、次いで「食品ロス削減に貢献している飲食店をできるだけ選ぶ」が51.6%となっている。



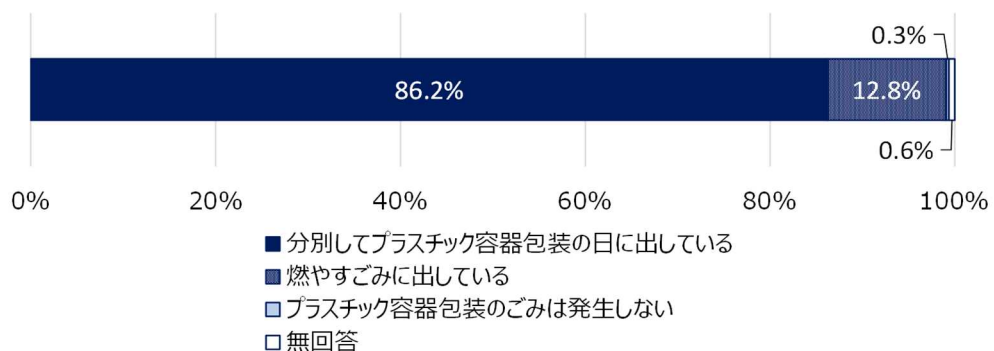
## (8) プラスチックごみについて

### ①プラスチック容器包装の捨て方

n=632

#### 問 23 プラスチック容器包装はどのように捨てていますか。(○は1つ)

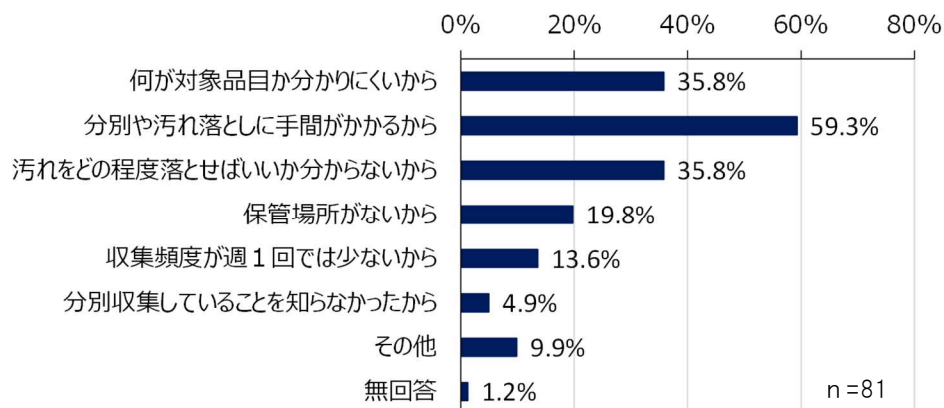
プラスチック容器包装の捨て方については、「分別してプラスチック容器包装の日に出している」が86.2%と最も多く、次いで「燃やすごみに出している」が12.8%となっている。



## ②「燃やすごみに出す」理由

問 24 前の質問で「燃やすごみに出している」と回答された方にお聞きします。「燃やすごみに出す」理由は何ですか。(当てはまるすべてに○・n=81)

燃やすごみに出す理由は、「分別や汚れ落としに手間がかかるから」が 59.3%と最も多く、次いで「何が対象品目か分かりにくいから」及び「汚れをどの程度落とせばいいか分からないから」が 35.8%となっている。



### 【その他】

#### ●分別しても一緒に焼却しているから

- ・収集関係の仕事の方に、全てを一気に燃やした燃料をエネルギーに変えていると聞いたから。
- ・プラで分けても燃やしているものだったら意味がないと思うから。
- ・生ごみと別で回収しても一緒に焼却している地域も多いです。生ごみだけで焼却すると燃えにくく、石油などの燃料が多量必要となりムダです。
- ・ごみ処理場の燃料になると聞いたことがあります。
- ・焼却炉のカロリーが高くなりダイオキシン等の発生を抑えることができるので。また、分別が増えると人件費、燃料費トラックが排出する二酸化炭素が増えるので。

#### ●住居などで決まっているから

- ・住居の収集所で区別されないため。
- ・燃やすごみに出すと決められている。

## ③プラスチックごみを減らすための行動

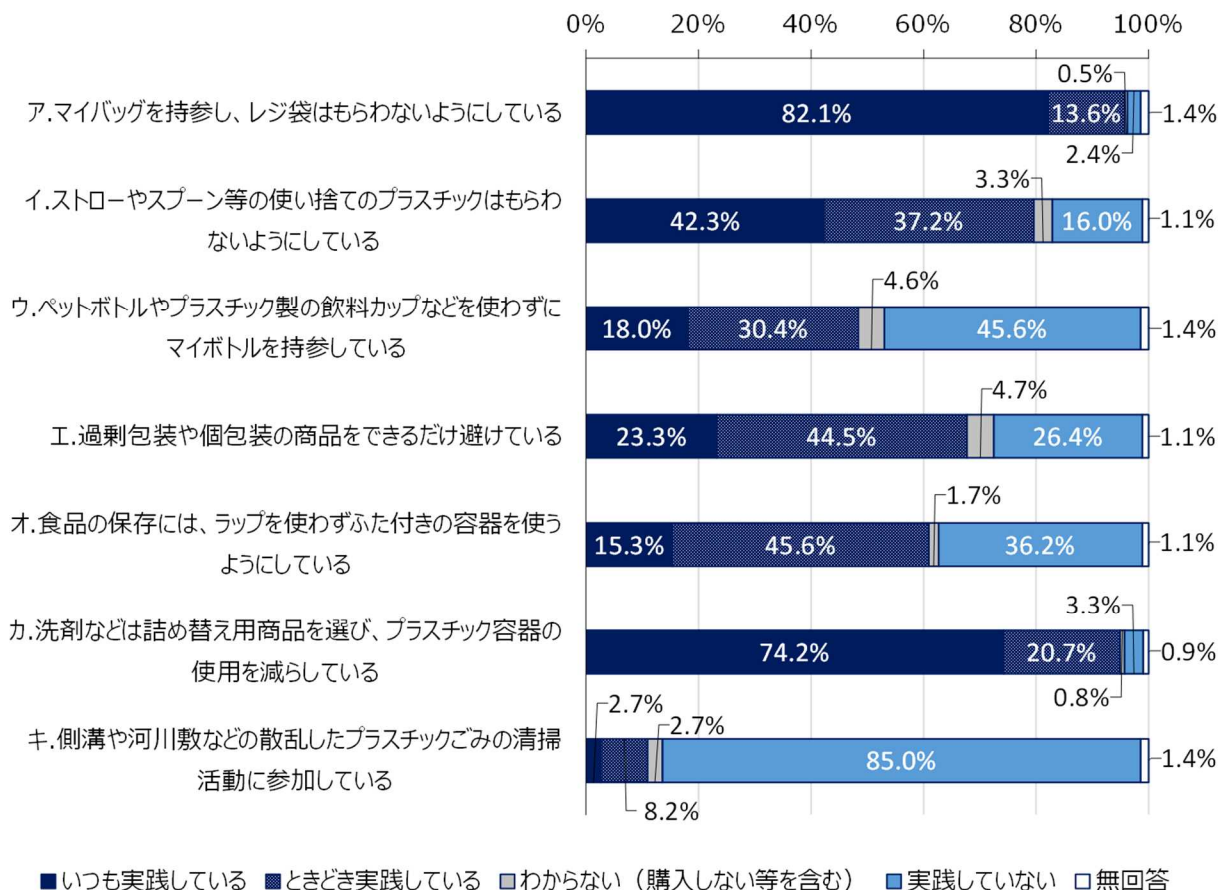
問 25 日頃からプラスチックの使用やプラスチックごみを減らすための行動についてお聞きします。(○は1つ)

プラスチックごみを減らすための行動で「いつも実践している」の割合が高いものは、「マイバッグを持参し、レジ袋はもらわないようにしている」が 82.1%と最も多く、次いで「洗剤などは詰め替え用商品を選び、プラスチック容器の使用を減らしている」が 74.2%となっている。

なお、約 8 割以上の市民が「実践している (いつも実践していると、ときどき実践しているの計)」と回答した行動は、「マイバッグを持参し、レジ袋はもらわないようにしている」95.7%、「洗剤などは詰め替え用商品を選び、プラスチック容器の使用を減らしている」94.9%、「ストローやスプーン等

の使い捨てのプラスチックはもらわないようにしている」79.6%となっている。

一方、プラスチックごみを減らすための行動で「実践していない」の割合が高いものは、「側溝や河川敷などの散乱したプラスチックごみの清掃活動に参加している」が85.0%と最も多く、次いで「ペットボトルやプラスチック製の飲料カップなどを使わずにマイボトルを持参している」が45.6%となっている。



n=632

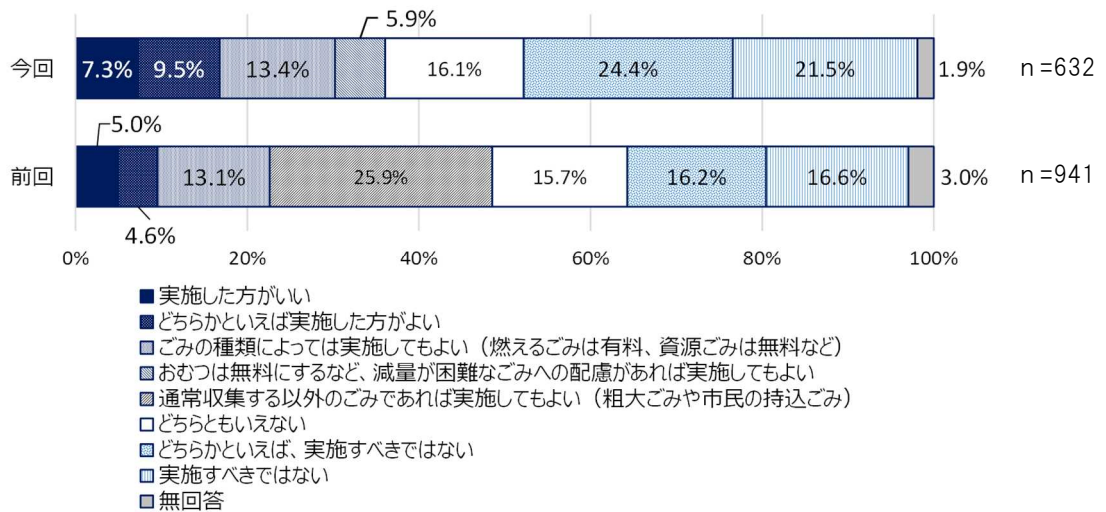
## (9) ごみの収集・処理の費用負担について

### ① 「ごみの有料化」について

**問 26 ごみの減量化やリサイクルに効果があるといわれる「ごみの有料化」についてはどう思われますか。(○は1つ)**

ごみの有料化については、「おおむね実施した方がいい（実施した方がいいと、どちらかといえば実施した方がよい、条件付きでの実施の計）」が36.1%（9.6%）であった。

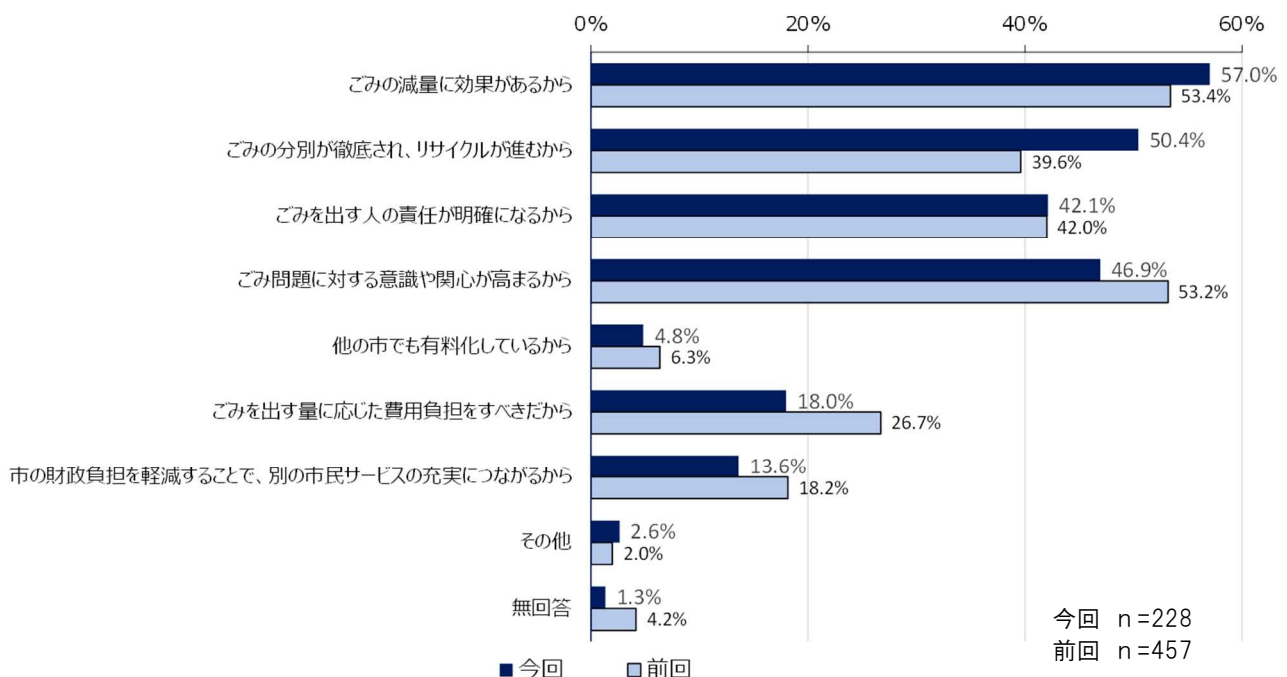
また、「実施すべきではない（実施すべきではないと、どちらかといえば、実施すべきではないの計）」が45.9%（32.7%）となっている。



## ② 「実施した方がいい」理由

**問 27** 前の質問で「実施した方がいい」、「どちらかといえば実施した方がよい」、「ごみの種類によっては実施してもよい」または「おむつは無料にするなど、減量が困難なごみへの配慮があれば実施してもよい」と回答された方にお聞きします。実施した方がよいと考えているのはどうしてですか。(当てはまるすべてに○・n=228)

実施した方がいい理由は、「ごみの減量に効果があるから」が 57.0% (53.4%) と最も多く、次いで「ごみの分別が徹底され、リサイクルが進むから」が 50.4% (39.6%)、「ごみ問題に対する意識や関心が高まるから」が 46.9% (53.2%)、「ごみを出す人の責任が明確になるから」が 42.1% (42.0%) となっている。





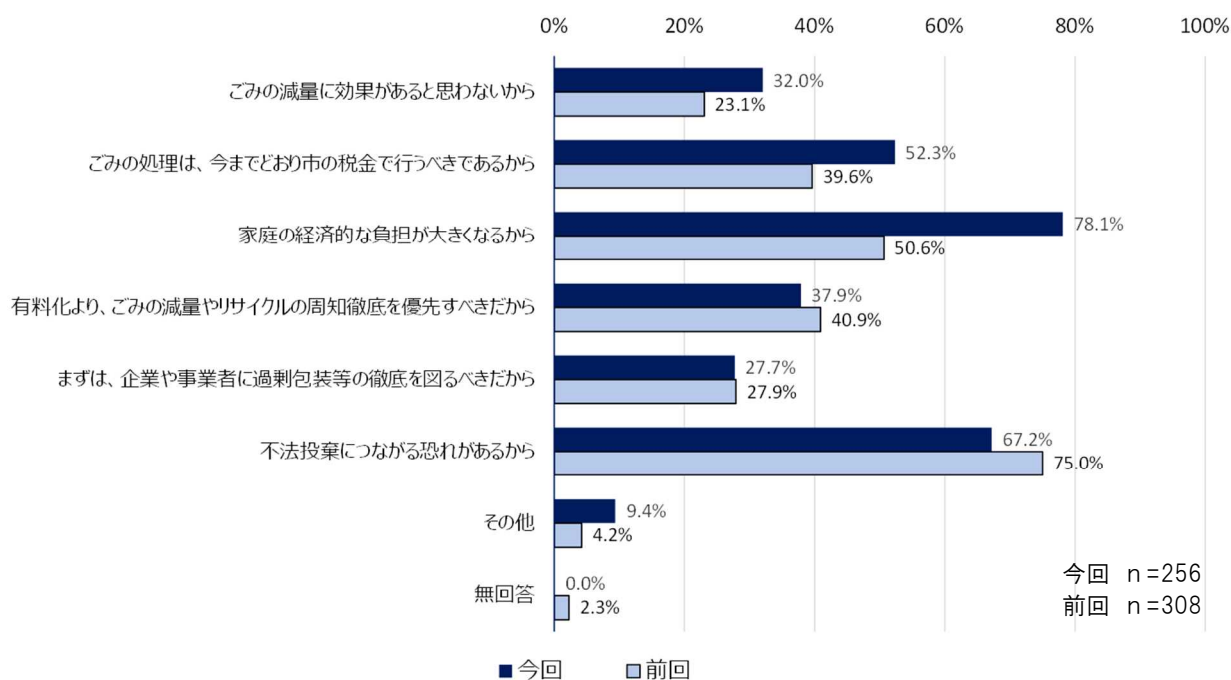
【その他】

- ・ごみ処理設備を大阪市と同じ水準にして欲しいから。
- ・ごみを有料化することにより、市民から企業へのパッケージの減量の要望が声としてあがるのではないかと思う。
- ・粗大ごみなどは排出者負担が適切と考えるが、不法投棄を抑制する対策も必要。
- ・ごみを売る（過剰包装）人の意識をかえるため。
- ・子育て世代に配分が、しっかりまわるように願う。
- ・自宅前にごみを出すようにしてほしい。集団回収はやめてほしい。

③「実施すべきではない」理由

問 28 前々の質問で「どちらかといえば、実施すべきではない」または「実施すべきではない」と回答された方にお聞きします。実施すべきではないと考えているのはどうしてですか。(当てはまるすべてに○・n=256)

実施すべきではない理由は、「家庭の経済的な負担が大きくなるから」が 78.1% (50.6%) と最も多く、次いで「不法投棄につながる恐れがあるから」が 67.2% (75.0%)、「ごみの処理は、今までどおり市の税金で行うべきであるから」が 52.3% (39.6%) となっている。



【その他】

●家計の負担が増えるなど

- ・物価高の時代に家庭の負担を増やすべきではない。
- ・現状、物価高により生活費が苦しくなっており、税金でまかなってほしい。
- ・毎年高額な市民税支払ってる。
- ・そのお金が使われる先が明確ではない。増税とかに近い感覚。
- ・生産している企業側に負担させるべきだと思う。



- 有料化以外の手法の検討が必要など
  - ・ごみ有料化が今ほど進んでいない時、公のごみの減量等を周知徹底する啓発運動が今よりも盛んだった気がする。有料化により、公のごみの減量等にかかる力が弱くなるため。
  - ・就学・就労していない若者の雇用など、有料化より課題解決の場とすべき。
  - ・市民にお願いする前に市の努力すべき点だと思う。簡単に負担をお願いするのは、そういった努力を怠っていると受け取られかねないと思う。
- コストが増加するから
  - ・料金の収集のためのコストが増える。
  - ・有料の場合、その方法によっては住民の負担、手間が増大すると思われるから。
- 不法投棄などが増えるから
  - ・不法投棄されている現場が近くにあるから。
  - ・不法投棄は必ず増える（京奈和の裏、精華町にある府大の前の道、枚方山城線）。
  - ・ごみ屋敷みたいな家が近所にあったら嫌だから。
- その他
  - ・専用袋の購入が手間。
  - ・再生可能ごみは市がポイントを付与する。
  - ・家の前まで回収しに来てくれる点とセットなら有料にしてもいい。

## (10) ごみに関する市の取組の認知および情報を得る手段について

### ①京田辺市の取組や事業への活用・参加状況

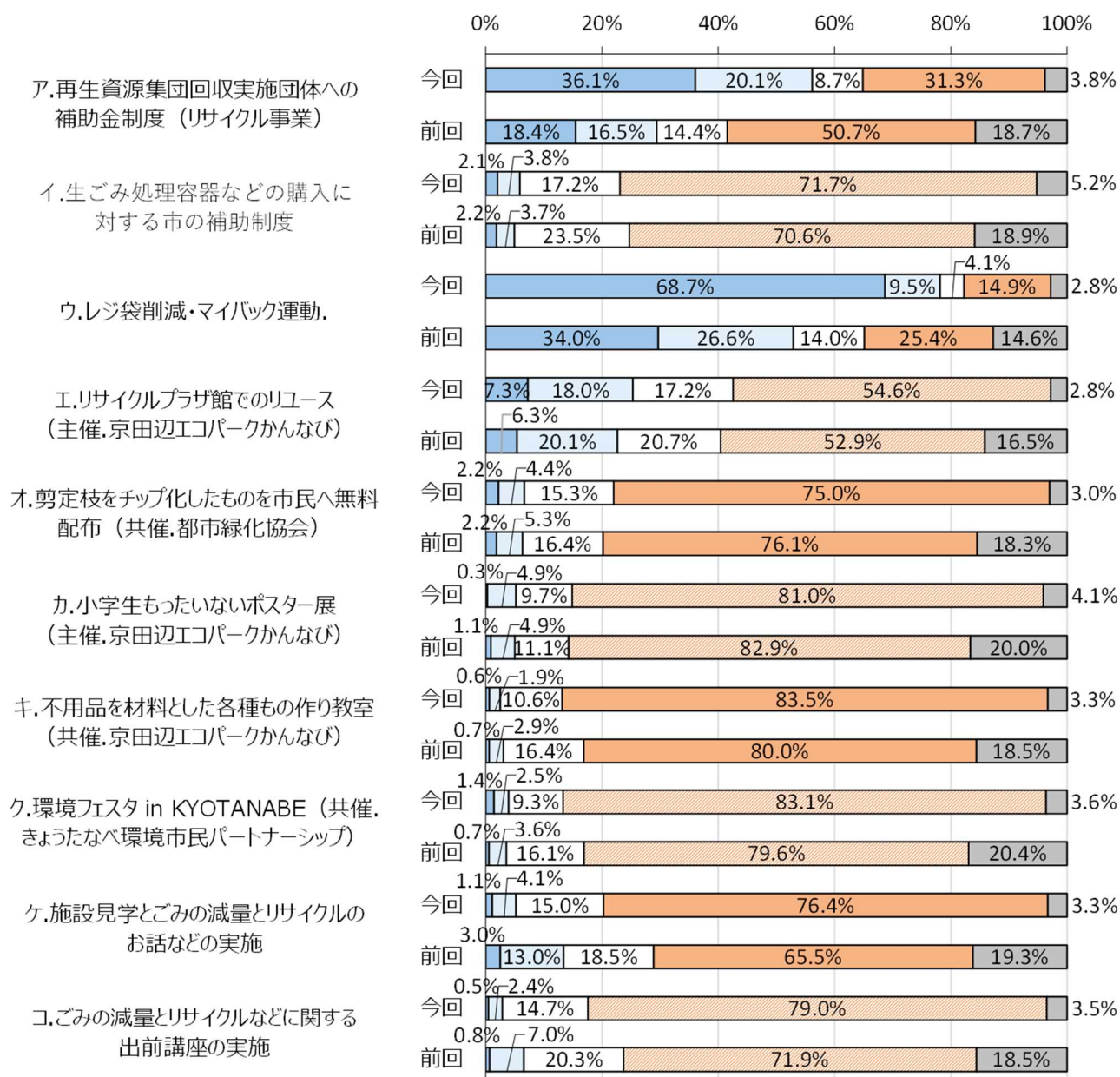
**問 29 京田辺市では、ごみの減量やリサイクルなどを進めるために、次のような取組や事業を実施しています。活用や参加したことがありますか。(○は1つ)**

京田辺市の取組や事業への活用・参加状況で「積極的に活用・参加している」の割合が高いものは、「レジ袋削減・マイバック運動」が68.7% (34.0%) と最も多く、次いで「再生資源集団回収実施団体への補助金制度」が36.1% (18.4%) となっている。

「活用・参加したことがある」の割合が高いものは、「再生資源集団回収実施団体への補助金制度」が20.1% (16.5%) と最も多く、次に「リサイクルプラザ館でのリユース」が18.0% (20.1%) となっている。

「機会があれば、活用・参加したいと考えている」の割合が高いものは、「生ごみ処理容器などの購入に対する市の補助制度」(23.5%) 及び「リサイクルプラザ館でのリユース」(20.7%) が17.2%となっている。

「活用・参加したことがない」の割合が高いものは、「不用品を材料とした各種もの作り教室」が83.5% (80.0%) で最も多く、次に「環境フェスタ in KYOTANABE」が83.1% (環境フェア79.6%) となっている。



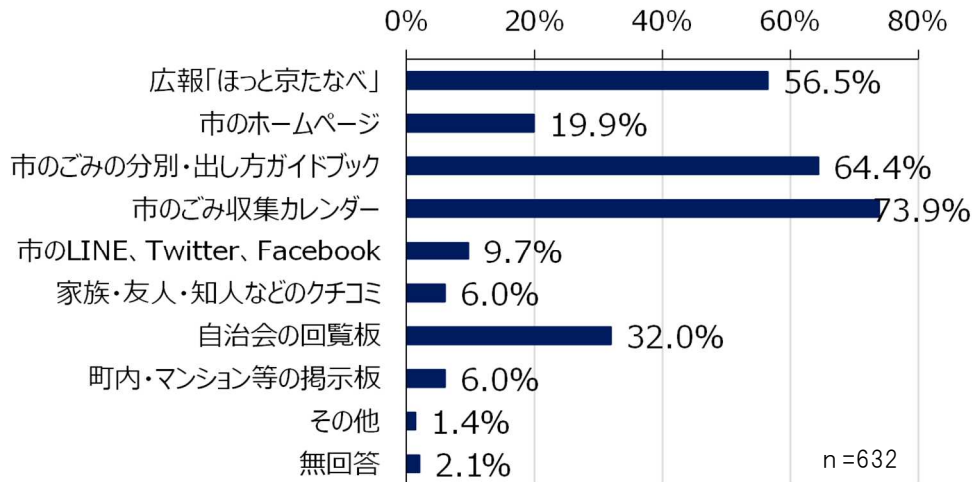
- 積極的に活用・参加している
- 活用・参加したことがある
- 機会があれば、活用・参加したいと考えている
- 活用・参加したことがない
- 無回答

今回 n=632  
 前回 n=941

## ②ごみについての情報を入手する方法

問 30 あなたがごみについての情報を入手する方法について、あてはまるものを選んでください。  
(当てはまるすべてに○)

ごみについての情報を入手する方法は、「市のごみ収集カレンダー」が 73.9%と最も多く、次いで「市のごみの分別・出し方ガイドブック」が 64.4%、広報「ほっと京たなべ」が 56.5%となっている。



### 【その他】

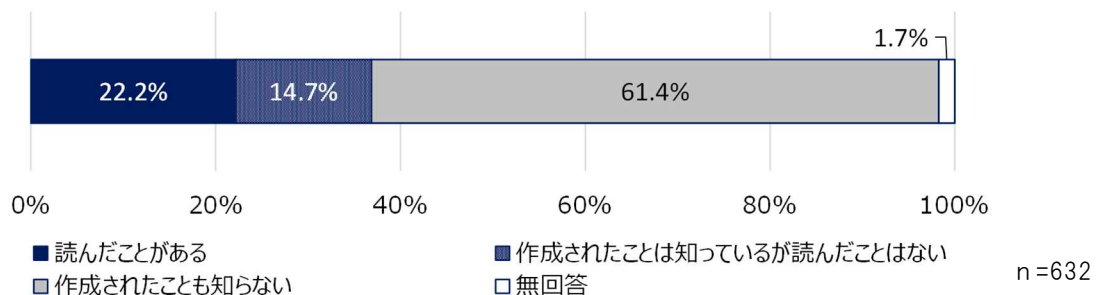
- ・分別に迷う際には電話でお尋ねしています。
- ・甘南備園に問い合わせる。
- ・図書館に置いているごみ出しカレンダー。
- ・子供会の案内。
- ・新聞によるごみ予定表の無料配布。
- ・廃品回収業者を利用している。 など

## (11) 災害廃棄物の処理について

### ①「災害時のごみの出し方ガイドブック」の認知状況

問 31 京田辺市が作成した「災害時のごみの出し方ガイドブック」について、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

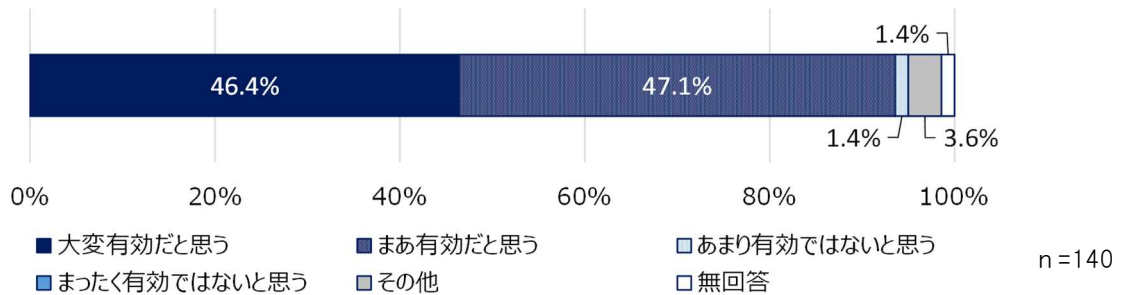
「災害時のごみの出し方ガイドブック」の認知状況については、「作成されたことも知らない」が 61.4%で最も多く、「読んだことがある」が 22.2%、「作成されたことは知っているが読んだことはない」が 14.7%となっている。



## ② 「災害時のごみの出し方ガイドブック」の内容

問 3 2 前の質問で「読んだことがある」を選択された方にお聞きします。「災害時のごみの出し方ガイドブック」の内容について、当てはまるものに○をつけてください。(○は1つ・n=140)

「災害時のごみの出し方ガイドブック」の内容は、「まあ有効だと思う」が47.1%と最も多く、次いで「大変有効だと思う」が46.4%となっており、「有効だと思う（大変有効だと思うと、まあ有効だと思うの計）」市民が9割以上となっている。



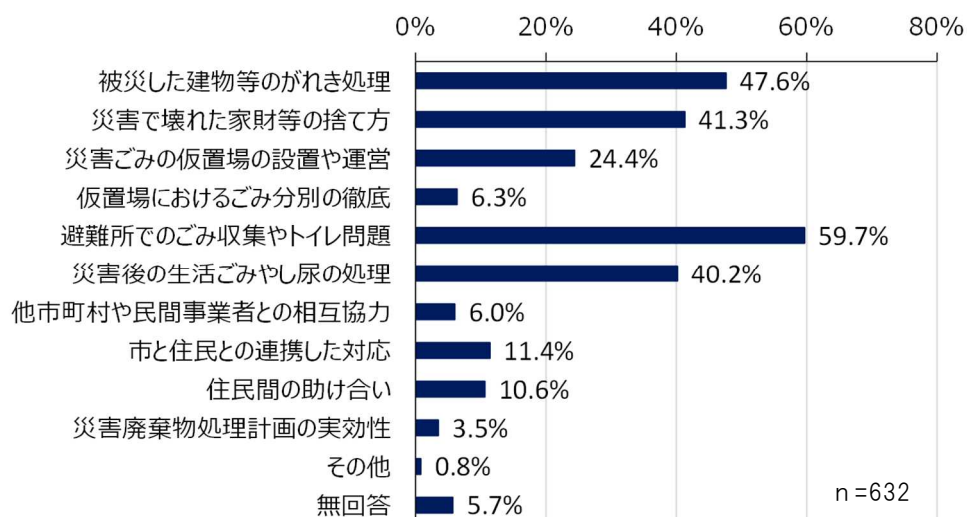
### 【その他】

- ・ その時が来たら活用するが、ふだんは読んでも忘れてしまうので家に置いておく必要がある。
- ・ 有効だと思うが実際に災害時に実施できるか不明。

## ③ 災害廃棄物処理について、重要だと思っていること・不安に感じていること

問 3 3 災害廃棄物処理について、あなたが最も重要だと思っていること、不安に感じていることに○をつけてください。(当てはまるすべてに○)

災害廃棄物処理について、重要だと思っていること・不安に感じていることは、「避難所でのごみ収集やトイレ問題」が59.7%と最も多く、次いで「被災した建物等のがれき処理」が47.6%、「災害で壊れた家財等の捨て方」が41.3%、「災害後の生活ごみやし尿の処理」が40.2%となっている。



### 【その他】

- ・ 年齢により大きい物や、重たいものなど大変困ります。

## (12) 自由意見

問 34 京田辺市のごみの減量やリサイクルに関して、ご意見等がありましたらご記入ください。  
(自由記述)

<p>●分別について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・様々な地域を引っ越してきたが、分別が一番細かくてルールもきちりとしているので、住民の皆さんがしっかり守られているように思う。プラスチックごみの出し方が少し大変なので、改善されれば良いのと思う。</li><li>・破碎ごみ、埋立てごみの分類がよくわからず、まちがって出す事が多い。ごみの名前別の一覧表のガイドラインがあれば名前を確認して安心して出せる。アイウエオ順にさがせる。とにかく、もっとわかりやすく（高齢者でも）提示してほしい。</li><li>・プラスチックごみが、汚れが原因で回収されないことがありその基準が厳しい。水洗いしているが、完全に綺麗にはできない。一方、汚れがひどいものを燃やすごみに出したら回収されないこともあった。</li></ul>
<p>●回収頻度について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・分別収集は良いと思うが、燃えるごみ、プラ以外の回収日が少なすぎ。回収日を増やせないのであれば、市内に回収ボックスを設置するなどして協力しやすいようにしてほしい。</li><li>・通販やネットショッピングが増えている昨今、段ボールの回収が月1回は少ない。</li></ul>
<p>●粗大ごみについて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・以前、粗大ごみは無料で出せていたが、有料化となり不便と感じ、家の中に粗大ごみが処理できずにたまっている。出すことが面倒に思う。</li><li>・粗大ごみの申し込みが平日の昼間に電話での申し込みのため、なかなか利用しにくい。せめて、メールやラインなどで対応してほしいと思う。</li></ul>
<p>●事業者への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・買い手（消費者）より、売り手がもっと考えるべき。</li><li>・販売する方の協力が必須。プラスチックトレイをやめる。海外のように野菜や果物は包装せずに陳列するとプラスチックごみが削減できる。</li></ul>
<p>●有料化について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・有料化にするなら、しっかりとした最適価格を割り出し、その過程を公表して欲しい。</li><li>・ごみの有料化は京田辺市在住のメリットを減らすことにつながると思うし、不法投棄や店舗へのごみ投棄につながるデメリットの方が大きいと思うので、絶対に実施すべきでない。</li></ul>
<p>●回収場所について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ごみステーションがあれば、回収しやすくなるのではないかと思う。不正にもち去る人がいる。きっと業者だと思うが、そんな人が住宅内をウロウロ回っていることが気持ち悪い。ステーション管理にするなど、もち去れない方法を検討してほしい。</li></ul>
<p>●個別収集について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ごみ収集を自宅前にできないか。そうすれば、みなさんごみに感心を持つはずである。自分のごみを自宅前に置くと気になると思う。意識してごみ減らすのではと思う。きれいにだすようにすると思う。</li></ul>

<p>●京田辺エコパークかなびについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たまに甘南備園のリサイクルショップに行くが、ほとんど人が来ていない。知らない方が多いのか、もう少し良い方法を考えてほしい。</li> <li>・京田辺エコパークかなびで扱っている品などを広報などで周知すればと思う。土・日は閉館だったと思うが、開いていればもっと人が来ると思う。</li> </ul>
<p>●再生資源集団回収について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生資源集団回収にペットボトルがあれば良いなと思う。カンの収集も月1回では袋からあふれてしまうが、集団回収でなんとかなっている。</li> </ul>
<p>●持ち去りについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ごみ（空きカン・破碎ごみ）の持ち去りに対して、もっといろいろ対策をしてほしい。だいたい、いつも大阪ナンバーの軽トラが、車で、しかもスピードを出して住宅街をまわっていて危ない。市からの巡回や、防犯カメラ等で見つけ次第、何らかの罰則をしないと現状は変わらないと思う。</li> </ul>
<p>●地域の清掃活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山や道路でのごみ捨てが増えている現状、市民の清掃活動もコロナで減ってしまった。地域が美しく保てればごみも減っていく。心も美しく整えられていくと思う。</li> </ul>
<p>●雑がみについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑がみもリサイクル出来るということをごみの出し方ガイドブックにも載せたら、リサイクルにつながるのではと思った。捨てればごみ、活かせば資源。</li> </ul>
<p>●災害廃棄物処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京田辺市に移り住んでから災害経験がないため自分自身、災害廃棄物処理に関しての意識が薄いと思う。もっと自治会などで積極的に、ごみ問題や分別問題など取り組む事を希望する。</li> </ul>
<p>●提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹をチップにする機械がある。それを公費で購入して、貸し出してもらえないか（近くの市町村はしている）。チップにすると様々な活用法がある。今は全て燃やしている。</li> </ul>
<p>●さらなる減量に取り組みたい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の暮らしの中で、ごみについてもう少し関心をもたねばならないと思う。改めて、ハンドブックを読み直したいと思った。</li> </ul>
<p>●アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもごみを収集してもらい、感謝する。市民の声を聞く事も大切だと思うが、アンケートの集計や経費などを考えると、このアンケートも実施しなくても良いと思う。いろいろなことを簡素化できる所はやってほしい。職員が本当に必要な業務に時間を使って欲しいと願う。</li> </ul>
<p>●感謝</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私の地域は当番も決まりも決めていないが、協力しあってごみ収集日、誰となく「ネット（あみ）」の片付けや掃除を行っている。京田辺市民であることに感謝している。</li> </ul>

以上